

埼玉県議会議員(大宮区)

藤井たけし

No.028号 2023/春号

県議会 レポート



日本一地域の絆で結ばれたまち

力強く飛躍できる一年へ

令和5年度当初予算が成立

私たちは約3年間、コロナとの戦いによって、経済、交流、教育ほか、あらゆる場面に於いて、制限を余儀なくされてきました。しかし、5月にはインフルエンザと同等の5類感染症へ移行されることとなりました。医療関係者は勿論、ありとあらゆる力の結集により、この戦いもようやく出口が見えてきたと言えます。

ウクライナ侵攻、物価高騰など、まだまだ不透明な社会情勢はあるものの、令和5年度は、傷ついた社会と経済を立て直していく、極めて重要な年度になると認識しております。予算特別委員会では、部局別質疑において、委員会全メンバーの中で最長となる93分の質問時間を確保させていただきました。「生活者」、「事業者」、「子どもたちの将来」、こうした目線に立って、予算の妥当性、未来への投資に向けた提言など、議論させていただきました。

項目の一部を本紙に記載しますが、動画でもご覧になれますので、ご高覧いただければ幸いです。

3期目が決まりました

3月31日告示の統一地方選挙で南5区(さいたま市大宮区)は、藤井以外の方の立候補の届け出がなかったため、無投票での当選が確定いたしました。

欠かすことなく継続した朝の駅頭活動や県政報告会など、様々な場面で皆様から頂戴する応援に、感謝と感動の連続でございました。皆様方の力強いご支援に對しましては、深く強い感謝の念とともに、ご期待にお応えできる仕事をしていくことを、あらためて胸に刻み込みました。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

藤井健志



2月定例会「予算特別委員会」でトップバッターを務めました

藤井たけし[プロフィール]

1975(昭和50)年生まれ A型 うさぎ年 日本大学文理学部卒業

埼玉県議会 常任委員会:企画財政委員長
特別委員会:危機管理・大規模災害特別委員

経歴・資格 参議院議員元公設第一秘書

上田清司前埼玉県知事元事務所長、清水勇人さいたま市長元政務秘書、サラリーマン、法人代表などを経て埼玉県議会議員(3期目)、大宮南小学校・大宮南中学校元PTA会長、青少年育成会元役員、社会福祉協議会(大宮区)元理事、明日のさいたまを創る会顧問、埼玉県認知症サポーター、さいたま市防災アドバイザー、国会議員政策担当秘書、防災士、2級ファイナンシャル・プランニング技能士

家族:妻、娘 好物:カレー、納豆、辛い物
好きなこと:読書、運動(サッカー、ラグビー)、
現在はマラソンとグラウンドゴルフに挑戦中



令和5年度当初予算のポイント

ポストコロナ元年 ~持続可能な発展に向けて~
社会的課題の解決と経済の両立

- ① DXの推進による生産性の向上
- ② 資源のスマートな利用の推進
- ③ 輝き続ける人材の育成・確保



- 一般会計 2兆2,110億9,500万円 (前年度比0.8%)
- 全会計合計 3兆6,584億6,987万円 (前年度比0.4%)

予算特別委員会における藤井の発言テーマは次のとおり

- いま、増税はありえない
- 選ばれる埼玉のため適切な投資の確保を
- 大宮公園陸上競技場兼双輪場の今後のビジョンの明確化を
- 国の借金の地方への付け替えとも言うべき臨時財政対策債の即時廃止
- 観光施策の推進体制の強化と世界に通用する取組の推進
- 高齢者や障害者等の避難行動要支援者のための個別避難計画の取組推進
- 地区防災計画の策定率向上に向けた取組推進
- ケアラー支援に当事者目線の取組と指標を設定するよう提言
- 県営住宅のサービス向上に資する管理手法の提言
- 公園の池の汚泥除去 などなど

声を力に! 思いを形に!

3期目が決定!

深い感謝を胸に、ご期待に添う県政の実現を目指します!

将来を担う責任! 挑戦する勇気

令和5年2月定例会より

部局別質疑最長93分 | 予算特別委員会での藤井の主張は下記のとおりです。



予算特別委員会の録画配信
部局別質疑(企画財政)

1 いま、増税はありえない



予算特別委員会。テレビ埼玉に取り上げていただきました

実は「超過課税」という県が独自で上乗せできる制度があります。埼玉県は他の都道府県と比較して低く設定されておりますが、法人県民税、法人事業税の増税についての議論がありました。

令和5年度の税収は増を見込んでいますが、個人や業種ごとのバラつきもあり、先々の景況感について楽観できるような状況ではありません。今はお金を流通させ、積極的な投資、雇用の確保、賃金の上昇、消費の拡大、そして企業収益の増大といった好循環をまずは生み出すことが大切です。

「いま、増税はありえない」と明確に釘を刺しました。

2 選ばれる埼玉のため適切な投資の確保を

時折、自治体の財政の健全性ばかり重要視する論調が散見されます。確かに次世代にツケを残さないという点で重要ではあります。しかし、お金を使わずに財政の見え目だけの健全性が保たれていても、例えば、施設が老朽化しては、安全性も魅力も損なわれたままです。

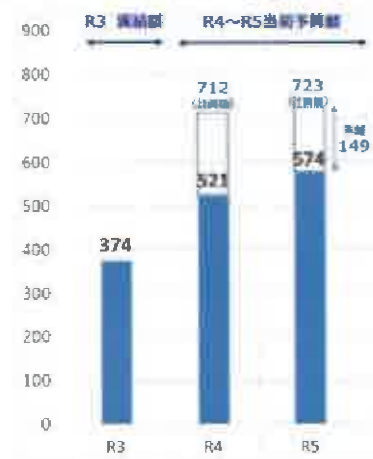
今回、私が埼玉県の有形固定資産減価償却率を調査したことにより、県有全施設の平均は、全国平均よりも老朽化が進んでいることが明らかとなりました(特に教育施設の老朽化が顕著)。老朽化による弊害は様々です。例えば、学校では雨漏りや古いトイレを嫌って生徒が集まらない。県庁では若くて優秀な人材が集まらない。これは「選ばれ

ない埼玉」の一例ですが、こうしたケースが様々実際に生じているのです。そして、施設の修繕は次世代へのツケとして先送りとなっているのです。

従って財政の健全性だけを追い求めることは適切とは言えません。各施設の安全性や魅力も両立させることが肝要です。安心して魅力ある施設であればこそ、選ばれる埼玉を創ることに繋がります。

持続可能な社会のため、人口減少社会も見据えた施設の再編整備の検討を加速化させること、および、選択と集中による適切な投資の確保について、指摘させていただきました。

ファシリティマネジメント事業費の状況



計画額723億円に対して予算は574億円。約149億円の不足を指摘

3 大宮公園陸上競技場兼双輪場の今後のビジョンの明確化を

一般には大宮競輪場と呼ばれておりますが、正式名称は「大宮公園陸上競技場兼双輪場」です。設置から70年超のこの施設は老朽化が著しく、陸上競技場としての機能は既になく、かつ維持管理費が増大しております。更には、大宮公園の生まれ変わりについての計画が検討されておりますが、当該施設の存廃が明確でないため、計画の阻害要因とも言われております。

藤井がいま着目しているのが千葉方式です。収益も入場者数も伸び悩み、財政面からも老朽化した施設の更新が難しく、千葉市は一度廃止を決定しました。しかしその後、民間からの提案を受けて、民間資金100%で設置されました。しかも、競輪だけでなく、コンサート機能なども備えた、多機能・多目的の複合施設として生まれ変わりました。

そこで、大宮双輪場の使用期限を明確にすること。更に

代替施設の 신설にあたっては、千葉方式を念頭に、民間資金・ノウハウを活用した前提に検討することなどを提言させていただきました。執行部にはこの提言を重く受け止めていただいたものと認識しております。



千葉市のTIPSTAR DOME。多目的スポーツに

困っている人に寄りそう制度へ

優先駐車場の適正利用へ

プロジェクトチームで検討をおこなってまいりましたが、このたび議員提案条例により、優先駐車場の適正利用に向けた制度が11月から実現することとなりました。実現までは長い年月を要してしまいましたが、皆様方からいただくお声をまたひとつ形にすることができました。



可及的速に
千葉県、対象者に交付へ
11月施行適正利用促す

パーキング・パーミット制度事例集



利用証イメージ

3月18日 埼玉新聞より

photo report



たくさんの応援に感謝。
県政報告会inレイボックホール



グラウンドゴルフ協会との意見交換会



さいたま市北部少年サッカー卒団式



トルコ・シリア緊急支援募金



笑顔の輪が広がるお餅つき大会



人力車の試乗にお誘いいただきました



大宮公園「浅場づくり」視察



大洗町の国井町長が事務所に来訪



倫理法人会にて講演



倫理法人会にて講演

将来を担う責任！挑戦する勇気

日本一地域の絆で結ばれたまち

埼玉県議会議員(大宮区)

藤井たけし

No.029号 2023/夏号

県議会 レポート



日本一地域の絆で結ばれたまち

大災害の被害と教訓を忘れずに 防災意識を高めて災害に備えましょう

本年は、関東大震災から100年という節目の年です。関東大震災では建物の倒壊や火災が広範囲にわたって発生し、多くの人々が犠牲になったことから、この災害を教訓として災害に対する備えや防災意識の普及が重要視されるようになりました。100年の歳月が経過した今でも、この大災害の被害と教訓を忘れずに、防災意識を高め、災害に備えることは大変重要です。

県内一斉にシェイクアウト訓練を実施

そこで、埼玉県議会では、県民の方をはじめ県内在勤・在学の方などに参加を呼びかけ、発災当日の同時刻である9月1日(金)の11時58分に県内一斉でシェイクアウト訓練を実施することといたしました(8月30日(水)と9月5日(火)の防災週間内の実施も可能です)。

シェイクアウト訓練とは、地震の発生を想定し、①まず低く、②頭を守り、③動かない、という3つの安全行動をその場で行うもので、誰でも、どこにいても、簡単に1分程度で実施できる訓練です。いざという時の行動を再確認するため、ぜひ、ご参加いただくようお願い申し上げます。

防災への取り組みをさらに進めよう

また、シェイクアウト訓練に加え、プラスワンの訓練として災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用などを実施していただくことで、この訓練を契機として防災への取り組みをさらに進めていただくと幸甚です。

災害の予測は困難ですが、準備をすることは可能です。一人ひとりの行動が、より安全な地域社会を築く一歩となります。皆様のご参加をお願いします。



8月6日の埼玉県知事選挙で大野元裕知事の再選が決まりました。埼玉の未来を担う大野県政2期目のスタートに、県議会もしっかりとチェック機能を果たします。

藤井たけし[プロフィール]

1975(昭和50)年生まれ A型 うさぎ年 日本大学文理学部卒業

埼玉県議会 常任委員会:企画財政委員
特別委員会:公社事業対策特別委員副委員長

経歴・資格 参議院議員元公設第一秘書
上田清司前埼玉県知事元事務所長、清水勇人さいたま市長元政務秘書、サラリーマン、法人代表などを経て埼玉県議会議員(3期目)、大宮南小学校・大宮南中学校元PTA会長、青少年育成会元役員、社会福祉協議会(大宮区)元理事、明日のさいたまを創る会顧問、埼玉県認知症サポーター、さいたま市防災アドバイザー、国会議員政策担当秘書、防災士、2級ファイナンシャル・プランニング技能士

家族 妻、娘 好物:カレー、納豆、辛い物
好きなこと:読書、運動(サッカー、ラグビー)、
現在はマラソンとグラウンドゴルフに挑戦中



シェイクアウト埼玉

あなたも参加しませんか?ぜひ参加登録をお願いします

シェイクアウト訓練は、2008年にアメリカカリフォルニア州で始まった、短時間で、誰でも、どこにいても実施できる防災訓練です。時間になりましたら、それぞれの自宅・学校・職場等で訓練を実施してください。主催者からの合図はありません。

シェイクアウト訓練の後は、さらにプラスワンの取り組みとして災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用などを行ってみましょう。(災害用伝言ダイヤルは防災週間や毎月1日と15日などに体験利用できます)

参加方法1: 電子申請サービスで登録

下記のURLにアクセスするか、右の二次元コードを読み込み、参加登録ページからお申し込みください。
埼玉県電子申請・届出サービス https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-w/offer/offer_detail?temppttingshakeout

参加方法2: FAXで登録

下記に必要事項を記入のうえ、この書をFAXにて送信してください。

埼玉県議会事務局総務課 総務・IT・情報公開担当 FAX 048-830-4921

参加形態(必須)	<input type="checkbox"/> 個人・家族 <input type="checkbox"/> 医療・福祉関係 <input type="checkbox"/> 小・中学校 <input type="checkbox"/> 町内会 <input type="checkbox"/> 公的機関 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 企業・団体 <input type="checkbox"/> 保育園・幼稚園 <input type="checkbox"/> 高校・大学 <input type="checkbox"/> 自主防災組織 <input type="checkbox"/> 地方自治体
参加予定人数(必須)	人	
所在市町村(必須)	(市・町・村)	
参加予定日時(必須)	<input type="checkbox"/> 9月1日11:58 <input type="checkbox"/> 左記以外()	
プラスワンで実施予定の取り組み(任意)	<input type="checkbox"/> 災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用 <input type="checkbox"/> マイタイムラインの作成 <input type="checkbox"/> ハザードマップの確認 <input type="checkbox"/> 備蓄品の確認 <input type="checkbox"/> その他()	

以下は個人又は団体の都合により記入を省略します

組織・団体名 _____

埼玉県議会ホームページ等に参加団体として掲載してよろしいですか。 はい いいえ

お問い合わせ先: 埼玉県議会事務局総務課 総務・IT・情報公開担当
☎048-830-6215 ✉a6210@pref.saitama.lg.jp

シェイクアウト埼玉

県内一斉防災訓練

令和5年9月1日(金)11時58分

関東大震災発生125周年(9月1日)計画開始時刻から100年
防災週間の8/30~9/5の輪でも実施可能

参加者募集!

あなたがいるその場所で

3つの安全行動をその場で行うだけ!



シェイクアウト訓練とは?



シェイクアウト訓練のあとは プラスワン

- 災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用
- マイタイムラインの作成
- ハザードマップの確認
- 避難場所の確認
- 避難経路の確認
- 備蓄品の確認

お問い合わせ先: 埼玉県議会 総務課は埼玉県議会ホームページをご覧ください
☎048-830-6215 ✉a6210@pref.saitama.lg.jp

将来を担う責任! 挑戦する勇気



十数mまで積み上げられた金属スクラップ



本県の状況(市町村アンケート/令和5年2月実施)

保管物	ヤード数
雑品※1	116
金属のみ	66
プラスチックのみ	22
その他※2	25
総数	229

※1 金属、プラスチック等を素材とする機器類等が多数なものと選ばれたものを保管
※2 木材、再生砕石、紙、ビン等を原料で保管

地域住民からの苦情と不安



スクラップヤードの適正管理を!

金属スクラップの価格上昇などを背景に、県内各地に再生資源物の保管場所(いわゆるスクラップヤード)が急増しています。

これにより、土壌への深刻な悪影響の懸念があるだけでなく、実際に表のような地域住民からの苦情も寄せられている状況下にあります。

この課題について、藤井は数年前から「県として規制を強化すべき」と主張していますが、県は「法による規制強化を国に要望している」として動きません。

確かに法による規制強化は必要です。しかし、まだ国の結論は出ておりませんし、つなぎの意味でも県として規制を強化する必要があります。ちなみに、千葉県などでは規制強化の準備を進めており、周辺の県から、規制の弱い本県へと更に流れ込んでくる可能性も高いと考えられます。対策を検討するためのプロジェクトチームを自民党議員団に設置いたしました。

県内のスクラップヤードの立地状況



認定こども園で通園バスに置き去りにされた幼児が死亡するなど、悲惨な事故が多発しております。こうした事故を受けて、「ヒューマンエラーの防止」、「安全装置の早期設置」など、できれば夏前までの対策を求めてまいりました。

この度、対策の進捗状況について中間報告がありましたが、安全装置の設置状況は、他県と比較しても大幅に改善されました。しかし、まだ十分とは言えませんし、特に障害児施設の装着率が目立って低い状況です。国の助成拡充なども含め、早急に対策を求めてまいりたいと思います。

早急な置き去り防止対策を

●送迎用バス置き去り事故の再発防止

都道府県	運行台数	整備台数	整備率(%)
全国	50,019	27,566	55.1
埼玉県	2,966	2,039	68.7
千葉県	2,132	1,333	62.5
東京都	3,827	1,935	50.6
神奈川県	2,642	1,204	45.6

●各施設別 安全装置の整備状況

施設区分	運行台数	整備台数	整備率(%)
特別支援学校	302	302	100.0
保育所等	134	82	61.2
認定こども園	302	203	67.2
障害児施設 (県令令・中核市等併用)	1,345	496	36.9
幼稚園	私立 1,019	883	86.7
公立	18	12	66.7

※「運行台数」とは、後部座席3列以上など、安全装置の装着が必要な車両の台数

■併用式、安全装置の例



県の財政負担に見合った医師派遣の実行を!



藤井がちょうど一年前「県の財政負担に見合った医師派遣が実行されるべき」と知事に指摘し、その後、担当部長からは「医師の派遣人数を早急にはっきりさせたい」との答弁がありました。私の懸念が解消される見通しが立っておりません。真に巨額投資に見合っ

埼玉県は人口10万人あたりの医師数が全都道府県中最下位で、医師確保、とりわけ地域偏在、診療科偏在の解消が急務です。

前述の地域偏在と診療科偏在を解消していくために、「医師派遣」などを条件に病院を公募した結果、順天堂大学附属病院の計画が採用されました。県は整備費等を支援することになっており、その額は500億円を超えとも見込まれております。

開院は令和3年が条件だったところ、病院側の都合によりスケジュールは表のとおり変更となりました。しかしながら、医師派遣については、今年度からの約束となっております。県が医師派遣のニーズ調査を県内病院に実施したところ、84人のニーズがありました。ところが、実際に派遣されたのは1人のみです。

予定地	浦和美園地区の県有地(約3.0ha)・市有地(約4.7ha)
主な施設	大学附属病院(一般病床800床)、大学院教育・研究施設
基本設計	令和4年11月~令和5年11月
実施設計	令和5年12月~令和7年2月
建設工事	令和7年4月~令和9年5月
開院	令和9年1月

photo report



恒例、氷川参道の清掃活動



まちづくり市民アンケートの実施。「明日のさいたまを創る会」の仲間たちと



ソフトボール始球式!判定はボール(´Д´)



リバサボ(川の清掃活動)、鴨川の下見



清水市長にシェイクアウト訓練の協力要請



久しぶりのドッジボール大会!



小倉大臣の講演会にて藤井から趣旨説明。テーマは、こどもまんなか社会へ



龍登半島の珠洲市に災害対策の視察。泉谷市長と意見交換



日本ALS協会埼玉県支部総会にて

埼玉県議会議員(大宮区)

No.030号 2023/秋号

藤井たけし

県議会 レポート



日本一地域の絆で結ばれたまち



決算特別委員会にて

『埼玉県虐待禁止条例を撤回』

9月定例会で自民党県議団が上程した「埼玉県虐待禁止条例」の改正案については、お騒がせし、ご心配をおかけしましたことお詫び申し上げます。
経緯や問題点、そして今後の取組の方向性などについて、裏面に詳しく掲載させていただきます。

地域でにぎわいが復活

お祭り、運動会、敬老会、など各種イベントが復活してきました。たくさん笑顔と会話も飛びかう中、こうした交流と絆が、一人ひとりの喜びや成長につながっていくことを改めて実感しました。もちろん、いざという時の防犯や災害にも有効です。
各地域の取組はほぼ4年ぶりということもあって、様々なご苦労についてご相談をいただき対応させていただきました。
特にお祭り関係では、「警察の対応が4年前と違って協力的でくれない」などのご相談を自治会長さんなどから多数いただきましたが、警察本部と協議の結果、来年から改善する旨のお約束いただきましたことご報告いたします。

刑法犯認知件数が増加

平成16年のピークと比較すると約1/4以下に減少していますが、最新値である令和4年では増加したことが県警本部より報告がありました。詳細の分析はこれからのようすが影響しているのではないかと、景気の影響ではないか等の意見もありました。

『シエイクアウト埼玉』

関東大震災からちょうど100年ということで呼びかけをしました災害訓練「シエイクアウト埼玉」は60万人の県民の皆様にご参加いただきました。身を守る習慣、家具の固定、備蓄や災害伝言ダイヤルの活用など、これからもご家庭や職場で再確認をおこなっていただければ幸いです。

決算特別委員長に就任

18人で構成される委員会にて、一般会計、特別会計など県全体の決算について審査を行います。予算執行が適切かつ効率的に行われたかどうか。また、施策や事業の目的はどの程度達成され、県民サービスや福祉の向上にどのように貢献したかなどの観点から審査をしっかりと行いたいと思っております。

藤井たけし[プロフィール]

1975(昭和50)年生まれ A型 うさぎ年 日本大学文理学部卒業

埼玉県議会 常任委員会:企画財政委員
特別委員会:公社事業対策特別委員副委員長

経歴・資格 参議院議員元公設第一秘書
上田清司前埼玉県知事元事務所長、清水勇人さいたま市長元政務秘書、サラリーマン、法人代表などを経て埼玉県議会議員(3期目)、大宮南小学校・大宮南中学校元PTA会長、青少年育成会元役員、社会福祉協議会(大宮区)元理事、明日のさいたまを創る会顧問、埼玉県認知症サポーター、さいたま市防災アドバイザー、国会議員政策担当秘書、防災士、2級ファイナンシャル・プランニング技能士

家族:妻、娘 好物:カレー、納豆、辛い物
好きなこと:読書、運動(サッカー、ラグビー)、現在はマラソンとグラウンドゴルフに挑戦中



埼玉県思いやり駐車場制度(パーキング・パーミット)制度の開始について
障害のある方や要介護高齢者、妊産婦の方など歩行が困難な方のための駐車区画について、対象者に利用証を交付することで区画の適正利用を推進する制度です。本年3月に可決した議員条例により制度化したもので、受付が令和5年11月1日から開始されました。

制度の対象となる駐車区画

- 車椅子利用者用駐車区画(幅350cm以上)
- 優先駐車区画(幅250cm程度)

利用証の種類

- 車椅子利用者用
- 要介護高齢者
- 妊産婦

有効期間の設定

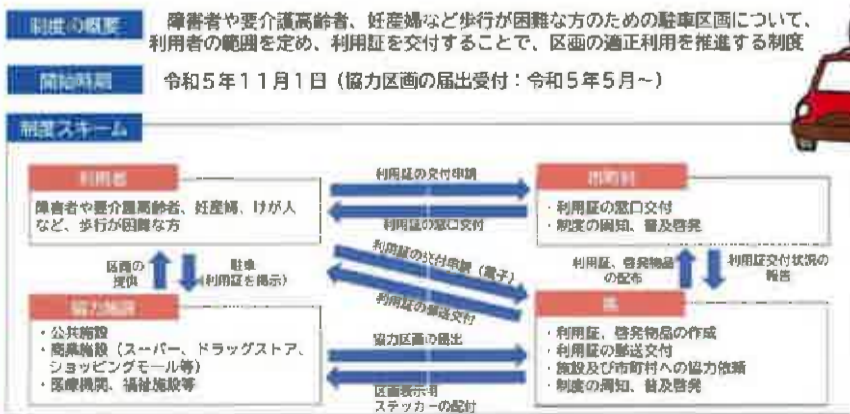
- 有効期間の設定なし
- 有効期間の設定あり

利用証の交付時期

- 11月1日から受け付け開始
- 市町村(一部市を除く)で受け付け(窓口交付)
- 県の電子申請でも受け付け(郵送交付)

【区画の登録状況(9月26日現在)】

区画種別	申請数	交付済数	未交付数
県庁施設	427	1,163	444
国・市町村有施設	895	1,618	697
商業施設	81	771	143
医療・福祉施設	17	14	9
計	1,420	3,566	1,293



県内の刑法犯罪認知件数は、平成16年のピーク時から約1/4以下に減少しましたが、昨年(令和4年)は41,983件で前年より1,817件増加しました。

令和5年度埼玉県一般会計補正予算案(第2号)
9月22日~から10月13日まで行われた「令和5年9月定例会」で一般会計補正予算(第2号)が可決されました。

一般会計 歳入歳出予算 **165,105万9千円**
(補正後累計 2兆2,459億8,945万8千円)

主な内容

- 高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援継続 69億4,946万8千円
- 企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大 1,062万8千円
- 公共事業の追加 21億8,345万3千円

将来を担う責任！挑戦する勇氣！

日本一地域の絆で結ばれたまち

真に目指すべきは、「子育てが楽しくてあったかい社会」

「埼玉県虐待禁止条例」改正の出発点

条例改正は、子どもが犠牲になる事件や事故をなくしたい。そのために、行政の取組をもっと強化すること、そしてご家庭や地域での安全点検をあらためてお願いしていくことなどを原点として出発しました。

改善すべきと考えた行政の取組や現状の一例

	待機児童数 (放課後児童クラブ)	児童の 置き去り件数 (※)
令和3年度	1,230人	312人
令和4年度	1,554人	440人

※児童相談所が対応したネグレクト事案のうち「放置」「置き去り」の記録のある件数

条例全体の構成と説明不足 (安全への配慮があれば放置ではない)

平成29年から施行されたこの条例には既に下表のとおり第6条1「養護者の安全配慮義務」が規定されております。この規定が前提条件となるため、安全配慮を著しく怠った放置を規制していく構成となっております。つまり、児童だけの外出や留守番であってもほとんどのケースは違反とはならないという解釈であり、子育て世帯の負担を増やすという意図はありませんでした。

埼玉県虐待禁止条例 (一部抜粋)	
現行条例(H29~)	第6条 1 「養護者の安全配慮義務」の規定 など
撤回した改正案	2 ①「放置の禁止・放置抑止の努力義務」の規定 ②「行政の待機児童解消、放置防止策等の推進」の規定

しかし、議論のなかで前提条件についての説明が明らかに不十分で落ち度がありました。このことで、「児童だけの外出や留守番が虐待であり条例違反にあたる」と報道され、社会全体に混乱を生じさせてしまいました。

安全への配慮の一例 (児童や家庭の状況など状況に応じて)	
	○ ベランダによじ登れるものを置かない
	○ 留守番させるときは戸締りを確認する
	○ 火を使わせない
	○ 子どもだけで川沿いで遊ばせない
	○ 外出時の防犯ブザー など



読売新聞:10月11日付

組織としての問題点を猛省

通常、一年ほどの時間をかけて丁寧に作り上げてきた議員条例ですが、今回は議会に提示するまでに約4カ月と急ピッチで進められました。このことで、皆さんから意見をお聞きする機会が不足したり、情報の発信方法にも問題があったと考えております。

そもそも、人の行動を強制したり制限するようなルールは限定的であるべきと私は強く認識しております。また、わかりやすさも大切です。そういう意味でも、「虐待禁止」という条例の中で、位置づけることへの思慮も欠けていたと言わざるを得ません。

子育てが楽しくてあったかい社会を

ご理解いただきたいのは、ご批判やご意見を賜りましたように子育てが困難な社会や、監視社会を目指していたというものではないということです。

子どもを守り、安心して子育てできる環境整備へのアプローチは枚挙にいとまがありませんが、今後はこれらに力点を置いて今後の活動を進めてまいります。

このたび、「こどもまんなかプロジェクトチーム」の責任者に就任しました。

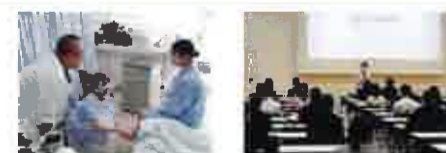
目指す社会は、子どもたちの安全はもちろん、子育てが安心で楽しい社会であり、子育てにあったかい社会です。どうぞ今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

看護職員確保対策の推進を

本県の大きな課題のひとつとして医師不足がありますが、看護職員も不足しております。医療ニーズの増大が今後見込まれており、潜在看護職員の復職支援ほか、看護職員の更なる確保等の取組を強化しております。こうした取組を今後も応援していきたいと思っております。

	平成30年末	令和2年末
看護職員数	68,722人	71,283人
(全国順位)	7位	7位
人口10万人あたり看護職員数	937.5人	970.5人
(全国順位)	45位	46位

※埼玉県の看護職員(保健師・助産師・看護師・准看護師)の推移



■ 埼玉県ナースセンター
埼玉県看護協会が運営する「看護職の無料職業紹介所」。
連絡先 住所:さいたま市西区西大宮3-3
電話:048-620-7337(月~金 9時~16時)

■ 看護師等の届け出制度「とどけるん」
看護師等の免許をお持ちで、働いていない方は「埼玉県ナースセンター」への届け出をお願いします。
①届出支援システム「とどけるん」にアクセスし必要事項を入力
②埼玉県ナースセンターへ連絡



photo report



▲防犯のまちづくり街頭キャンペーン



▲「こどもまんなかプロジェクトチーム」事務局長として今後の方針等について説明



▲各地域の運動会に久しぶりに参加!



▲赤い羽根共同募金活動



▲エスカレーターの安全利用キャンペーン。駅長さんたちと



▲3年目の活動となった川の清掃活動「しばわりバサボ」



▲通学路の安全対策、要望から3年かかりましたが実現しました



▲4年ぶりの敬老会が各地で。来賓としてご挨拶



▲4年ぶりのお祭り。たくさんのお神輿を担がせていただきました



▲宇都宮市のLRT(路面電車)を企画財政委員会で視察

将来を担う責任！挑戦する勇氣！

埼玉県議会議員(大宮区)

No.031号 2024/新春号

藤井たけし

県議会 レポート



日本一地域の絆で結ばれたまち

決算特別委員会の委員長報告で登場



藤井たけし【プロフィール】

1975(昭和50)年生まれ A型 うさぎ年 日本大学文理学部卒業

埼玉県議会 常任委員会:企画財政委員
特別委員会:公社事業対策特別委員副委員長

経歴・資格 参議院議員元公設第一秘書

上田清司前埼玉県知事元事務所長、清水勇人さいたま市長元政務秘書、サラリーマン、法人代表などを経て埼玉県議会議員(3期目)、大宮南小学校・大宮南中学校元PTA会長、青少年育成会元役員、社会福祉協議会(大宮区)元理事、明日のさいたまを創る会顧問、埼玉県認知症サポーター、さいたま市防災アドバイザー、国会議員政策担当秘書、防災士、2級ファイナンシャル・プランニング技能士

家族:妻、娘 好物:カレー、納豆、辛い物
好きなこと:読書、運動(サッカー、ラグビー)、
現在はマラソンとグラウンドゴルフに挑戦中



重点対策に約115億円
こうした状況を受けて、これまでの低物価・低賃金・低成長に象徴される「コストカット型経済」から「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を打ち出し、かつ各重点対策を実施するための補正予算が編成されました。価格転嫁、人材の育成・確保などの重要課題も継続して実施しつつも、当面対応すべき取組として以下の事業について議

決したところでは、新年を穏やかに迎えることとお慶び申し上げます。日頃より藤井健志の諸活動にあたたかいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
コロナ禍の3年間を乗り越えて、GDPや投資意欲の上昇など、経済の先行きが良い兆しが見えてきております。しかし、世界情勢の不安定さなどを起因として、物価は上昇している一方、賃金の伸びに勢いがいないため、実質賃金が連続で減少するなど、生活改善の実感がありません。

今を生きる私たち、将来を担う子どもたちの笑顔のため、当面する課題も抜本的な課題の解消もまだ道半ばですが、これからも全力で取り組んでまいります。変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

決算特別委員会の審議終了

決したところでは、

10月中旬から1か月以上にわたって審議してきた令和4年決算ですが、全委員18名から提起された102項目にわたる「改善または検討を要する事項」を、県知事ははじめとした執行部に提出いたしました。約4兆円の決算について、各データの下の調べや課題の洗い出し、公正な進捗と意見整理など、委員長の職務は激務でしたが、決算委員会の提言が今後の取組にいかされるため、税金の効率的な執行や県民サービスの向上に貢献できると自負しているところです。

物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

LPGガスを使用する一般消費者等に対する支援 31億8,743万7千円

福祉施設、医療施設、私立学校等に対する支援 35億1,205万3千円

ひとり親家庭等に対する奨励金等の支援 1,171万5千円

卸売市場、施設園芸農家、畜産農家に対する支援 8億218万1千円

物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援 14億円

中小企業等における原材料の転換等の支援 5億1,842万6千円

施設園芸農家の省エネ転換への支援 2億4,875万円

その他、国の総合経済対策に対応した補正予算

- 農業収益力向上への支援 2億1,000万円
- 障害児のプライバシー保護や支援体制の整備 4,180万円

物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

トラック運送事業者に対する支援 23億2,800万円

産産産物の販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び会計負担軽減 3億489万4千円

地域公共交通事業者に対する支援 1億2,900万円

※公職選挙法の規定により、年賀状を出すことが制限されています。ご理解くださいますようお願い致します。

将来を担う責任！挑戦する勇氣！

決算特別委員会として102項目にわたる提言

総合的事項	3
企画財政部	6
総務部	5
県民生活部	6
危機管理防災部	4
環境部	3
福祉部	11
保健医療部	8
産業労働部	6
農林部	11
県土整備部	6
都市整備部	6
教育局	12
警察本部	9
企業局	3
下水道局	3
合計	102

左記の「改善または検討を要する事項」102項目は、全会派の一致した意見として整理させていただきました。一部を下記のとおりご紹介いたします。

埼玉県は表のとおり基金を運用しています。ところが藤井が調査したところ、専門家を配置するなどの工夫をして、これよりも高い運用利回りを実現している自治体が数多くあります。例えば、大分県国東市は0.9%、福岡県福岡市は1.3%です。

基金は性質上、安全性を第一とした運用が求められてはおります。ただ、ちょっと乱暴な試算かもしれませんが、仮に埼玉県の運用残高(平均)の1兆円規模に1.3%をあてはめると、現在の29億円は約133億円となり、100億円以上の増益ということになります。改善が不可欠です。

①基金の運用益の増加を

埼玉県の基金	
運用残高(平均)	10,174億円
運用利回り	0.283%
運用益	29億円

②廃川敷地等の未利用地の積極的に処分を

河川や道路の敷地で、工事の完了などに伴い不要となった土地のこと。

行政が今後使うことはない土地なのですが、雑草払いなどで維持管理費が毎年発生しています。売り払い、交換、譲与、所属換などで処分ができますが、積極的に処分されているとは言えません。税金の無駄遣いを減らす、土地の有効活用、などの観点からも一層の取組が必要です。

廃川・廃道敷地管理状況		
数(筆数)	合計面積(m ²)	年間管理費(円)
205	43,567	10,928,872



委員長として、あらかじめ課題の洗い出しを行うとともに、公正公平に進行させていただきました。

さいたま市が大宮警察署跡地の取得意向を示す

2018年に解体が完了した旧大宮警察署(約7,000㎡・土手町一丁目)は、跡地活用について多くのご要望をいただいて参りましたが、ようやく方向性が出てきました。

警察署廃止前から、さいたま市が取得の意向を示していたものの、市は取得するための大義名分が立たないなどとし、結論が先送りされ、5年もの長い期間、更地のまま放置されていました。この間の除草などの維持管理費は県負担です。

そこで速やかに利活用されるよう、市との交渉にあたっては、①取得の決断について期限を明確に区切ること、②市が取得しないなら民間に売却することを明確に示すこと、③結論が先送りされている期間の維持管理費については

市に請求すること等を県に指摘していたところでした。

そもそも、旧大宮警察署は使用期限が定められていたわけですから、廃止後ただちに活用できるよう逆算して検討を進めるべきでした。民間ではあり得ません。

具体的な活用方法については今後となりますが、ようやく動きははじめました。



旧大宮市が県に寄付した経緯があり、地元から再取得による利活用の要望をいただいております。

旧大宮警察署跡地 さいたま市が取得本願 活用案急ぐ民間売却回避

【さいたま市】さいたま市は、旧大宮警察署跡地(約7,000平方メートル)の活用について、民間に売却するのではなく、市が取得する意向を示していることが分かった。市は、跡地を民間に売却するのではなく、市が取得する意向を示していることが分かった。市は、跡地を民間に売却するのではなく、市が取得する意向を示していることが分かった。

埼玉建設新聞(12月14日付)より

人工内耳について国に意見書を提出



人工内耳は、聴覚障害があり補聴器では効果が不十分な方の唯一の聴覚取得方法です。

体内に埋め込む手術や装置の費用は、医療保険の適用などにより、利用者の費用負担は軽減化されています。しかし、

機器を買い替える場合は、支援がないため利用者は多額の費用負担を強いられています。また、専用電池の購入は、補助制度を持っている市町村(県内では6か所)は少ないのが現状でさいたま市も適用外です。

補聴器には買替支援がありますが、人工内耳の機器にはないのは実に不思議で不合理。恥ずかしながら補助制度の制度設計は詳しく知りませんでした。当事者の方々からご要望により気づきをいただきました。

埼玉県議会の総意として、「人工内耳に係る機器等の買い替え費用等の支援を求める意見書」を国に提出いたしました。

12月定例会で提出したその他の意見書(項目)

- 保育士の配置基準の見直し及び人材確保等を求める意見書
- 高温障害による農家減収対策等の強化を求める意見書
- 防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する意見書
- 高度・専門分野における看護職員の確保及び育成に係る支援を求める意見書
- 加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度の創設等を求める意見書
- 自衛隊施設等の整備における地元中小企業の受注機会の増大を求める意見書
- 児童養護施設等の職員配置基準の見直し等を求める意見書
- 独立行政法人国立女性教育会館の現在地での存続を求める意見書
- 食品ロス削減への国民運動の更なる推進を求める意見書
- 夜間中学の更なる設置推進を求める意見書 など

将来を担う責任！挑戦する勇氣！

photo report



テレビ埼玉「こんにちは県議会」に出演



貴重な経験。桜木地区三代目ふれあい事業にて



部活動の地域移行について視察(六本木中学校)



欠かすことのない朝の県政報告



各地域でのオープンミーティング



DXについて三重県を視察



楽しく交流！お餅つき大会



議員連盟にて耳の聞こえないアスリートのためのデフリンピック支援を確認



こどもまんなかPTの進行



氷川様でのお掃除



ラグビー全国出場を決めた川越東高校を激励!

日本一地域の絆で結ばれたまち

閉塞感を打ち破り、希望溢れる埼玉を創る

細田よしのり

県政報告 アルカンシエル

2023 Vol.34

マンガでわかる!

税金ムダ遣い許さぬ県議の仕事 PCR検査の契約を見直しさせて節約成功!

細田議員「PCR検査」の議案ですが...

「PCR検査の契約方法」
契約単価900円

!!?

高すぎる...
しかも
委託業者の候補が
1社だけじゃないか...

1回のPCR検査が『900円』...!?

ざわ...

細田よしのりは、古い政治に決して染まらず 一市民県民としての感性で社会課題を解決します!

優先駐車場の悪質ルール違反を条例で防げ!



現在、優先駐車場では一部の悪質なルール違反者に勝手に止められてしまい、本来利用すべき人が使えず問題となっています。

そこで細田を中心に条例改正プロジェクトチームを立ち上げました。体の障がいや妊娠、ケガなど配慮すべき事情がある方々に県が利用証(パーキングパーミット)を交付する仕組みに、そして不適正利用の防止策が打てるように、議員が提案する方式で条例改正いたします!



シェアサイクル普及が進み、ヘルメットを着用で県庁へ出勤
HELLOCYCLINGアプリからぜひ使ってみてください!



今年もまちを華やかに彩ったトダイルミの照明取り付けのお手伝いしました。

健康長寿、子ども、障がい者支援 看護介護、保育、動物愛護、ケアラー



すべての人に優しい埼玉県に! 今は福祉医療委員長に



略歴 昭和58年3月18日戸田市生まれ育ち
戸田市立新曾小・中、日大豊山高、日本大学卒業後、渡米
オハイオ州 ケント州立大学院 Master of Technology修了
山東昭子参議公設秘書、会社勤務を経て公選で県議2期
1期目、戸田かけはし高等特別支援学校設置を提案、実現
2期目、水道がおいしくなる浄水場高度処理採用決定
財政委員長時、PCR費42億円、県事業廃止・縮小55億円削減!

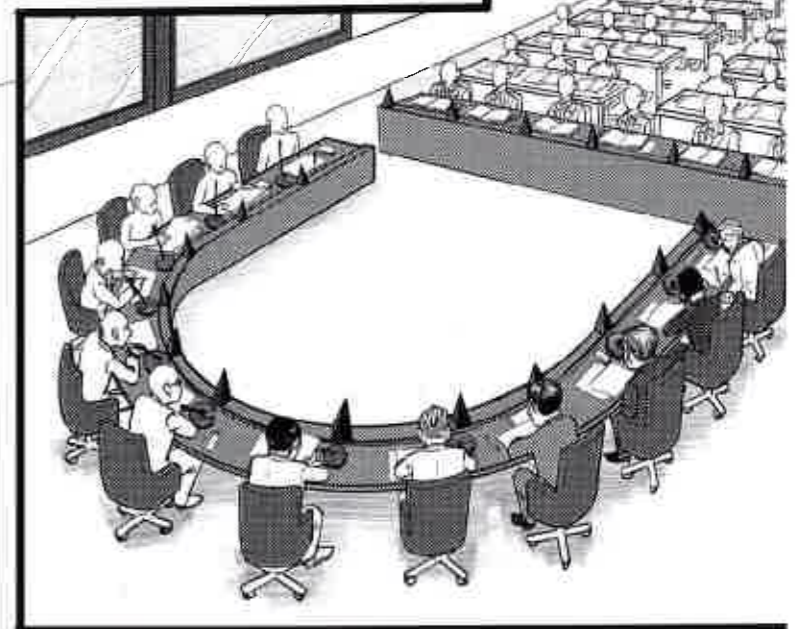
行政へのご意見、ご要望は

細田よしのり県政調査事務所

〒335-0027 戸田市氷川町1-14-17
TEL: 080-6511-0080 FAX: 048-611-7110
mail@hosodayoshinori.sakura.ne.jp



埼玉県庁内
福祉保健医療委員会



「新型コロナウイルス感染症対策」について話し合われる重要な会議



「PCR検査費(9900円)の見直しも議題にあげ承認まで(きまつけ)られれば...



PCR検査自体は必要な事ですので賛成しますが、この委託業者の契約を見直しは、予算削減は可能だと思います！

「附帯決議」を提案します！

「附帯決議」とは...

可決される議案に特に留意すべき事を申し添える仕組み



「PCR検査費(9900円)の見直しも議題にあげ承認まで(きまつけ)られれば...



しかしなぜか他党派と意見の分かれる展開に...

私も

反対します！

え!?



節減した財源を他にふり分けることは制度的に難しいのでは!?

契約の見直しで時間的に検査が出来なくなる

そんな理由で!!!



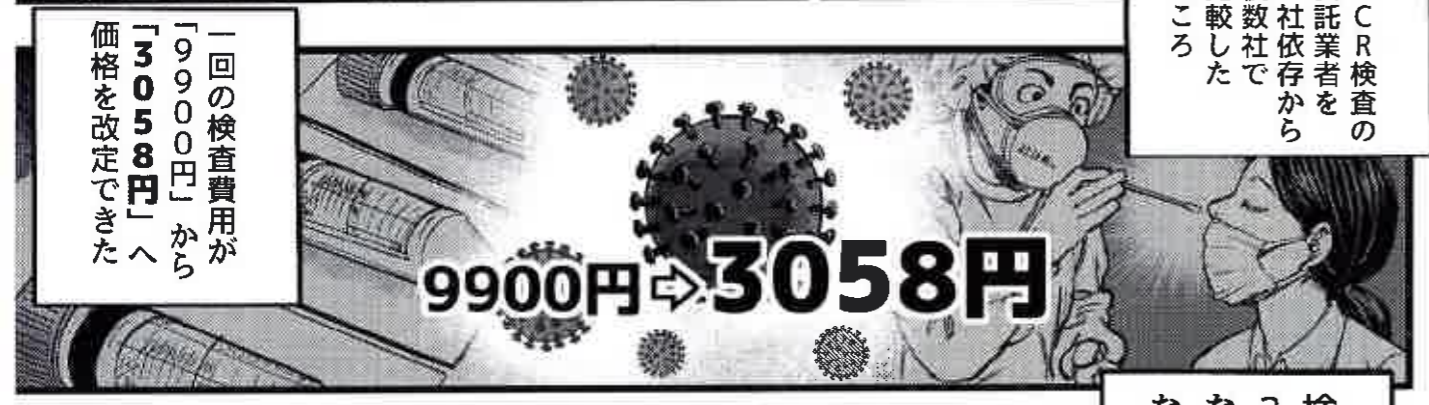
PCR検査の委託業者を1社依存から複数社で比較したところ



「予算削減案」を可決します！

2か月後... 細田が委員長を務める「企画財政委員会」にて 予算削減案とその浮いたお金で 酸素ステーションや後遺症対応など 新たな対策案が可決された

細田 企画財政委員長



閉塞感を打ち破り、希望溢れる埼玉を創る

埼玉県議

細田よしのり

2兆円超える埼玉県予算に

厳しい追求で切り込み97億円削減!

県政報告 アルカンシエル

40歳
2児の父

税金のムダ遣いを許さない
こども、福祉へ積極投資を



The First Penguin

リスクを恐れず最初に荒波へ飛び込むペンギン
前例踏襲を止めて政治の停滞を打破します!

2023 Vol.35

WEB <http://hosodayoshinori.jp> mail hosodayoshinori.sakura.ne.jp

略歴 昭和58年3月18日戸田市生まれ育ち
戸田市立新曾小・中、日大豊山高、日本大学卒業後、渡米
オハイオ州 ケント州立大学院 Master of Technology修了
山東昭子参議公設秘書、会社勤務を経て公募で県議3期
1期目、戸田かけはし高等特別支援学校設置を提案、実現
2期目、水道がおいしくなる浄水場高度処理採用決定
財政委員長時、PCR費42億円、県事業廃止・縮小55億円削減!

税金ムダ遣い止めて! もっと子育て支援や福祉医療の充実を!

これまでの県事業やコロナ対策の中には効果が疑問視されるものがあります。細田は効果が薄いと統計上明らかなものを廃止させ、ムダを徹底的に無くさせます。増税に頼らず将来への成長分野へ積極的に投資する埼玉県に変えます!

子育て支援の対象は当然第一子からで! 上積みするべき

細田よしのりは、子育て支援を第一子から行うべきという考えです。しかし、これまで埼玉県では「3キュー子育てチケット」という、3人目が産まれてからやっと対象になる支援を行っていました。これではあまりにも対象が狭すぎると指摘を続けていました。それを受けて県は、今年から1人目からおむつなどを贈る事業に変更しましたが金額がわずか1万円分... それでは少子化を止められない、予算4.5億から9億円上積みして少なくとも3倍3万円にすべきではないかと予算委員会で質しました。



高齢者・障がい者の支援 地域共生で対立から助け合い社会

細田よしのりは、今後確実に増加する高齢者・障がい者への支援を「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」づくりを進めていきます。そのためにケアラー、介護ロボットなど新しい福祉分野へ積極投資を!



応援に感動感激 社会課題、不合理を解決していきます!



いま政治家の仕事は、過去のように潤沢な予算を大盤振る舞いする利益誘導・配分役では決してなく、徹底的にムダを省き、生み出された貴重な財源を将来の成長分野へ大胆に投資をする。不合理な法律・条例を議員自らが改正を提案し社会課題を解決することだと思います。会議で意見だけ述べて職員に丸投げする他人事議員ではなく、私自身が市民・県民のひとり、主体者であり、時には地域のボランティアとしてまちを変化させていくべきだ。と信じて4年間やってまいりました。



この度、皆様よりあたたかい声援、そして埼玉県に対する期待の声をいただき感動・感激しました。その期待に応えられるよう、埼玉県の弛まない改善に向けて努力してまいります! 細田よしのり

笹目川、菖蒲川の色がおかしい! 悪質不法投棄には環境部と警察 が連携し徹底的に捜査立件を!

写真のように笹目川・菖蒲川の色が赤黒くなっており、その日のうちに環境部に連絡しテストをさせ猛毒物質ではないことを確認しました。しかし、水質異常が起こるたびに原因不明でうやむやにされることが納得いかず、予算委員会で警察と連携し不法投棄で検挙を目指すよう指示いたしました!



保育園の申し込み、保護者がリモート勤務 4点減点されるのはデジタル社会逆行だ

保育園の入園基準は、保護者が通勤リモートワークかで差があってはなりません。コロナでデジタル化がやっと進んだ日本、リモートが仕事として軽いという古い価値観に逆戻りさせない配点見直しを予算委員会で訴えました。県が市町村に通知を行うこととなり改善の道筋がたちました。



特別支援学校の送迎バス停が突然廃止に!?

保護者様からの相談で、学校と県庁に陳情したところ、廃止案を見直し丁寧な話し合いで進めることに!



美味しい水道実現へ順調に改修工事開始

人生の質(QOL)の向上という観点でも、水がおいしくないというのはかなり減点です。細田の要望通り、浄水場の改修工事は今年度の予算でも進んでいます。あとは工事、運営経費をさらに削減し、料金据え置きを目標にします。



行政へのご意見、ご要望は

細田よしのり県政調査事務所

埼玉県を良くする
アンケートのお願い

〒335-0027 戸田市氷川町 1-14-17

TEL: 080-6511-0080 FAX: 048-611-7110
mail@hosodayoshinori.sakura.ke.jp

〒100 埼玉県立 自治会主幹議員会



閉塞感を打ち破り、希望溢れる埼玉を創る

全議事を統括する議会運営委員長・埼玉県議

細田よしのり

萩原一寿
副委員長

40歳
2児の父

地震のときは



机にもぐりこむ

議会運営委員会
委員長として
古い議会の慣習を
民間の当たり前にか
々改正していきます。

関東大震災から100年
9月1日11時58分備えを

県政報告 アルカンシエル



The First Penguin

リスクを恐れず最初に荒波へ飛び込むペンギン
前例踏襲を止めて政治の停滞を打破します！

2023 Vol.36

略歴 昭和58年3月18日戸田市生まれ育ち
戸田市立新首小・中、日大豊山高、日本大学卒業後、渡米
オハイオ州 ケント州立大学院 Master of Technology修了
山東昭子参議公設秘書、会社勤務を経て公募で県議3期
1期目、戸田かけはし高等特別支援学校設置を提案、実現
2期目、水道がおいしくなる浄水場高度処理採用決定
財政委員長時、PCR費42億円、県事業廃止・縮小55億円削減！

WEB <http://hosodayoshinori.jp> mail@hosodayoshinori.sakura.ne.jp

最近「緊急地震速報」が結構鳴るよね。心配だなあ・・・

地震速報があったときには、ぜひ即座に身を守る姿勢を！

①まず低く ②頭を守り ③動かない いざというときとっさに取れない行動を訓練で確認しましょう！シェイクアウト訓練運営委員長 細田よしのり

シェイクアウト埼玉

9月1日県内一斉防災訓練
ぜひご家族、会社、団体で
訓練へご参加ください！

ご登録方法(団体名公表は任意、
個人の方は完全匿名制です)

1 パソコン、スマホから埼
玉県議会公式サイト(埼玉県
電子申請届出サービス)で簡単に
登録できます。→



2.FAXからは、右の様式
にご記入いただきご送信く
ださい。

FAX048-830-4921

参加形態(必須)	<input type="checkbox"/> 個人・家族 <input type="checkbox"/> 医療・福祉関係 <input type="checkbox"/> 小・中学校 <input type="checkbox"/> 町内会 <input type="checkbox"/> 公的機関 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 企業・団体 <input type="checkbox"/> 保育園・幼稚園 <input type="checkbox"/> 高校・大学 <input type="checkbox"/> 自主防災組織 <input type="checkbox"/> 地方自治体
参加予定人数(必須)	人	
所在市町村(必須)	(市・町・村)	
参加予定日時(必須)	<input type="checkbox"/> 9月1日11:58	<input type="checkbox"/> 左記以外()
プラスワンで実施予定の 取り組み(任意)	<input type="checkbox"/> 災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用 <input type="checkbox"/> マイ・タイムラインの作成 <input type="checkbox"/> ハザードマップの確認 <input type="checkbox"/> 備蓄品の確認 <input type="checkbox"/> その他()	

以下は個人以外の団体等の場合にご記入をお願いします

組織・団体名	
埼玉県議会ホームページ等に参加団体として掲載してよろしいですか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

シェイクアウト埼玉

県内一斉防災訓練

参加者
募集!



日時 令和5年9月1日(金) 11時58分

関東大震災(大正12年9月1日11時58分発災)から100年
防災週間の8/30~9/5の間でも実施可能

場所 あなたがいるその場所で



シェイクアウト訓練とは?



1分程度で
終了

シェイクアウト
訓練のあとは

プラスワン

- 災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用
- マイ・タイムラインの作成
- ハザードマップの確認
- 避難場所の確認
- 避難経路の確認
- 備蓄品の確認 など

埼玉県のマスコット
【コトシ】さいたまっし



主催 埼玉県議会 詳細は埼玉県議会ホームページをご覧ください
http://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gkai-shakeout/in_tech.html



行政へのご意見、ご要望は

細田よしのり県政調査事務所

埼玉県を良くする
アンケートのお願い

〒335-0027 戸田市氷川町 1-14-17
TEL: 080-6511-0080 FAX: 048-611-7110
mail@hoso.yoshinori.sakura.ne.jp



発行 埼玉県議会 後援 埼玉県議員会



シェイクアウト訓練はごく簡単で約一分で終了しますが、その習慣が実際の地震で頭部に損傷があるかないか生死を分けるとも言われています。



戸田市各地のイベントにお邪魔しています

お祭りのあとは公園をきれいに

埼玉県議会

閉塞感を打ち破り、希望溢れる埼玉を創る

すべての議案を統括する議会運営委員長

細田よしのり

140億円を節削り税金ムダ使い許さぬ
令和5年にも
効率が悪い事業の廃止でさらに43億円

県政報告 アルカンシエル

見かけたら気軽に
声をかけてください



The First Penguin

リスクを恐れず最初に荒波へ飛び込むペンギン
前例踏襲を止めて政治の停滞を打破します！

2023 Vol.37

WEB <http://hosodayoshinori.jp> mail hosodayoshinori.sakura.ne.jp



他県に負けない
子育て支援を！

市内の夏祭り
こども(5歳・3歳)と
一緒に向うことも

略歴 昭和58年3月18日戸田市生まれ育ち
戸田市立新曾小・中、日大豊山高、日本大学卒業後、渡米
オハイオ州 ケント州立大学院 Master of Technology修了
山東昭子参議公設秘書、会社勤務を経て公募で県議3期
1期目、戸田かけはし高等特別支援学校設置を提案、実現
2期目、水道がおいしくなる浄水場高度処理採用決定
財政委員長時、PCR費42億円、県事業廃止・縮小55億円削減！

埼玉の子育て支援、東京千葉と比べて見劣りしてない？！

3月の予算委員会で細田が指摘し「こども医療費の年齢拡大」が実現します！東京都の所得制限無しで年6万円支給や保育園の加算などに追いつくよう、ムダ遣いを削り、子育て支援をアップグレードさせていきます！

こども医療費は県内一律で「入院」も「通院」も18歳まで無償にすべきだ！

平等であるべきこども医療費ですが、実は無償年齢は市町村によって違います。現在戸田市では通院15歳・入院18歳となっていますが、熊谷市や三郷市など県内の約半分の市町村では通院も18歳までとなっています。令和5年4月現在

通院18歳まで
熊谷市、三郷市、久喜市、深谷市、東松山市など



通院15歳まで
戸田市、さいたま市、川口市、所沢市など



千葉県が埼玉県の倍以上予算をかけている

細田は、近隣都県と比べても埼玉県が予算ベースで劣っていることを問題視し、今年3月の予算特別委員会に福祉保健医療委員長としてこの問題を取り上げました。それを受け、来年予算で助成を拡大していく方針となりました！

県の子ども医療費助成



こども医療費無償化のための
県から市町村への支援金額
令和4年度



千葉県に
2.6倍の差を
つけられちゃ
ダメでしょ!!

対象年齢引き上げへ 市町村の支援拡充前提に

納得できない！なぜ第1子と年齢が離れた第3子は支援対象外に？

少子化を食い止める政策で「第3子を持つ、多子世帯支援」があります。しかし、細田が納得できないのが、上の子と年齢が離れた場合、3人目とカウントされず支援対象外になるということです。同世代の仲間である小倉こども担当大臣にそんなケチな基準は即刻改めるよう訴えました。



小倉将信
こども政策担当大臣



細田が提案! 台風前ポートコースの水を抜いてみた!

気候変動も影響してか、今年は6月にも台風による大雨が戸田市を襲いました。左下写真のとおり、とんでん新曽店付近の道路や家屋の被害もありました。細田は、昨年9月本会議、今年3月の予算特別委員会で戸田市の水害ゼロに向けた政策提言を行いました。さっそく効果がでてきたことを紹介します。

全長2km幅100mのポートコースはダムのような貯水機能があり今の計画よりさらに水を抜くこと。笹目川の排水機ポンプを現状の秒30トンから50トンへ増強すること。今年の台風では試験的に10cm多く事前放流しました! さらに貯水量を高めるために施設を大規模に改修すべき!!



ポートコースの水位 **臨時のダム遊水池として活かすべき!**
 ※10cmで約2万㎡貯水量が増えます

通常時の水位 (AP1.3) を基準に
 -10cm これまでの事前放流する水位
 -20cm 今回試験的に10cm多く放流
 まだまだ足りない! さらに貯水量アップ
 のために早期に施設改修すべきだ!



ビッグモーター前の除草剤散布への対応

ビッグモーター所沢店前の調査箇所からグリホサート系除草剤が検出され、濃度は通常一回で散布される量0.2~0.7g/㎡を超える2.1g/㎡でした。警察へ被害届を提出し、原因者に復旧と損害賠償請求を行う方針です。

呆れる経営姿勢から起きた事件ですが、県も異常な枯れ方に気づいたら早期発見~告発する仕組みを構築するべきだと提言してまいります!

横断歩道や道路の不具合修繕は、最短で数日で完了!

拉致、領土問題は私達が諦めたら試合終了です



拉致被害者の帰国、ロシアからの北方領土返還は難しい外交課題ですが、私達が諦め関心を失ったら... 解決の可能性が0になります。署名やSNS投稿など皆様の力が必要です!



行政へのご意見、ご要望は

細田よしのり県政調査事務所

埼玉県を良くする
アンケートのお願い

〒335-0027 戸田市氷川町 1-14-17

TEL: 080-6511-0080 FAX: 048-611-7110
 mail@hosodayoshinori.sakura.ne.jp



発行 埼玉県議会 自由民主党政務局



細田よしのり

140億円を節約！税金ムダ使い許さぬ

令和5年にも
効率が悪い事業の廃止でさらに43億円

県政報告 **アルカンシエル**



The First Penguin

リスクを恐れず最初に荒波へ飛び込むペンギン
前例踏襲を止めて政治の停滞を打破します！

2023 Vol.38

WEB [http://hoscdાયoshinori.jp](http://hoscdायoshinori.jp) mail <mailto:hcsodayoshinori.sakura.ne.jp>



略歴 昭和58年3月18日戸田市生まれ育ち
戸田市立新曾小・中、日大豊山高、日本大学卒業後、渡米
オハイオ州 ケント州立大学院 Master of Technology修了
山東昭子参議公設秘書、会社勤務を経て公募で県議3期
1期目、戸田かけはし高等特別支援学校設置を提案、実現
2期目、水道がおいしくなる浄水場高度処理採用決定
財政委員長時、PCR費42億円、県事業廃止・縮小55億円削減！

虐待の条例？！なにがしたいのか理解できないよ！なぜ？

こどもが犠牲になる事件事故を無くしたい。そのため県に対策強化をしてもらいたい目的（予算増額など）でしたが、明らかに条文の表現・事例の提示が不十分で目的を果たさない形になり、猛省し即刻取り下げるべきと判断しました

いまの子育て世帯や通学路では様々な安全対策がとられており、当然放置にあたらぬ。という現実的な想定・解釈で議論をしておりました。

ただし死亡事故に繋がる車の置き去り・火事・強盗・転落事故が起きやすい等にも安全対策が取られていないことのみ生命の危機であるので、そうならないように様々な子育て世帯の支援策を増やしていきたい。これが出発点でした。

想定していた全く安全が確保されていない命が危険な状態の一例

どうやって
たすけをよんで
いいのかわからないよ



火事や強盗が起きやすい（無施錠）状態やこどもが自力で警察救急消防や近所の人などだれにも助けを求められない、窓やベランダから落下を防ぐ対策がまったくとられていない。ごく限られた生命の危機的な状態

しかし、議論の中で「安全対策が十分とられているいまの子育て世帯・通学路は当然放置にあたらぬ」前提条件が**明らかに説明不十分で落ち度がありました。**

それによりすべての留守番、通学＝問答無用で×という当初意図しない解釈で報道される結果となり、ご不安ご懸念を抱かせてしまったことは県議会議員として責任があり猛省しております。

心からお詫び申し上げるとともに、子育て世代をはじめ多くの皆様のご意見を真摯に受け止め今後の政策立案にあたります。



これからの再発防止策は?こどもを守る政策づくりの方向性について

再発防止1 今後、こどもを守ることは決して罰則などの後ろ向きな方法ではなく、行政と社会の子育て環境を良くしていく手法で進めます

再発防止2 今後、多くの皆様に共感いただけるよう政策形成で広く意見を伺うパブリックコメント等を丁寧に行い必ず反映させます

「こどもを守る」ということは今後も最優先で取り組んでいこうと思っています。その際は、決して罰則ではなく、こどもの安全な遊び場、居場所を増やす、見守りICT機器等の普及、地域の見守りの体制強化、学童・放課後児童クラブ、保育などの受け入れ枠・預かり時間拡充と職員の処遇の改善、子育て世帯への減税措置などポジティブなアプローチで、その方向性を見失わず精進してまいります。

細田がアイデアを出し、同期の岡田しずか副議長と提案した「親子のための傍聴室」が新設されます!

県議会で県民の皆様へ傍聴席を用意していますが、子連れの方がお越しの際に赤ちゃんが泣き出したとたん肩身の狭い様子で退席されるのを見てどうにかしたいと思っていました。

細田が議会運営委員長になり事務局にすぐに指示を出した親子傍聴室の設置。使用していないカメラブースを用途変更させることでお金をかけずに新設させることができました!



防音性のあるガラス張りの個室から会議が傍聴できるように
その他困難な事情ある方も利用可
(写真は参考にした北九州市)

シェイクアウト埼玉では、60万人近い県民の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

関東大震災から100年ということ呼びかけをいたしました地震発生時に瞬間的に身を守る習慣 シェイクアウト埼玉は、60万人近いご参加いただきまして無事終了いたしました。



戸田市内の中学校で起きた侵入殺人未遂事件への対応は?

児童生徒を守るために身を挺して立ち向かった教職員様へ深く敬意と感謝を申し上げます。しかし、その後の治療で県の対応が悪く、補償額も不十分だと感じました。改善すべく公務災害補償制度の充実等を意見書として国へ提出しました!

行政へのご意見、ご要望は

細田よしのり県政調査事務所

埼玉県を良くする
アンケートのお願い

〒335-0027 戸田市氷川町1-14-17

TEL: 080-6511-0080 FAX: 048-611-7110

mail@hosodayushinori.sakura.ne.jp



代表 細田よしのり 代表 佐藤民夫



埼玉県議会

閉塞感を打ち破り、希望溢れる埼玉を創る

すべての議案を統括する議会運営委員長

細田よしのり

新年を迎え虚心坦懐

▶ 本年は政治の浄化、世代交代の一年に

県政報告 **アルカンシエル**

ファーストペンギンの精神

古い政治を改革しよう!

The First Penguin

リスクを恐れず最初に荒波へ飛び込むペンギン
前例踏襲を止めて政治の停滞を打破します!

2024 Vol.39

WEB <http://hosodayoshinori.jp> mail@hosodayoshinori.sakura.ne.jp

議会運営委員長となり1年間で
古い議会の慣習を
廃止させました!



40歳
2児の父



サンタ
年末恒例の活動も

略歴 昭和58年3月18日戸田市生まれ育ち
戸田市立新曽小・中、日大豊山高、日本大学卒業後、渡米
オハイオ州 ケント州立大学院 Master of Technology修了
山東昭子参議公設秘書、会社勤務を経て公募で県議3期
1期目、戸田かけはし高等特別支援学校設置を提案、実現
2期目、水道がおいしくなる浄水場高度処理採用決定
財政委員長時、PCR費42億円、県事業廃止・縮小55億円削減!

県議会って古い慣習で硬直化してない? 細田君が変えてよね!

1年前、議会全体を統括する委員長になり、非効率で古い議会ルールや慣習を大幅に見直しました! 市民県民のあたりまえの常識感覚を議会に

細田の提言 **こどもと一緒に安心して県議会を見学できる環境を整えよう!**

親子傍聴室を低コストで開設させました!

県議会で県民の皆様へ傍聴席を用意していますが、子連れの方がお越しの際に赤ちゃんが泣き出したとたん肩身の狭い様子で退席されるのを見てどうにかしたいと思っていました。

細田が議会運営委員長になり事務局にすぐに指示を出した親子傍聴室の設置。使用していないカメラブースを転用させることでお金をかけずに新設させることができました!

埼玉県議会 親子傍聴室や授乳部屋 子育て親の関心高める
2022/04/24 0:41 0:57 PPM 07/15

日本経済新聞に掲載



細田の提言 **数千ページの紙資料の印刷~廃棄はムダ! コスト削減を!**

クラウドシステムを導入させ、県庁の山積みの紙資料を無くさせました!

細田が県議になった2015年は議会が終わるころには机が紙の山でした。県庁の紙文化を無くさせることは私の公約のひとつであり、議会でもそれを実行に移しました。議会改革検討会が立ち上がった際には、細田がメンバーの中核としてクラウドシステムの導入を推し進め、いまでは全ての会議資料がPDFで配布され紙資料がほぼ無くなりました。

議場も当然パソコン持ち込み



令和7年に県庁のコピー量
75%削減を(令和元年比)



細田の提言 県議会でなにを議論してるのかわかりにくい! 広報を改善しよう!

広報誌「県議会だより」「テレビ埼玉中継」をリニューアルへ

細田の提案を受けて検討が進んでいます。例えば、紙面の制約で文字ばかりウェブへ誘導するQRコードがあまり使われていない。質問者がどの質問をしたのかも紐づいていない。こういった課題を踏まえて、今後大幅なリニューアルを行います! 同時にテレビ埼玉の県議会TV広報番組もわかりやすくしていきます。



人気ラジオ番組NACK5「GOGOMONZ」で初県議会特集

映画「翔んで埼玉」の作中でも埼玉県のラジオといえばFM NACK5! 中でも人気番組 三遊亭鬼丸さんのゴゴモンズで議会広報史上初めて県議会特集を放送しました。お聞き逃した方は、右上のQRコードから聴取できます!



細田の提言 議員＝スーツの男性? 時代遅れの古い服装規定を改めよう!

ネクタイが必須? 議員＝男性を前提とした服装規定を止めました!

多様な人財活躍、働き方が社会で広がる中、県議会の服装規定を改訂しました! これまで県議会での服装はクールビズの導入に伴い「上着、ネクタイを着用しなくてもよいのは5月1日～10月末まで」と議運申し合わせを行っていました。しかし、ネクタイは男性を前提とした規定ですし、気温にかかわらず日付で期間を決める必要性もないので廃止しました。



若い世代が政治の信頼回復と新陳代謝を!

他県の先進的な政策を学び地元へフィードバック



10月30日島根～11月2日埼玉～11月4日三重～11月13日宮崎～11月18日和歌山～11月21日福井～12月2日秋田～12月3日香川



細田が全国の若手保守系地方議員のトップに

若手保守系地方議員の全国協議会である自民党青年局中央常任委員会の議長に細田よしのりが就任しました。年末にかけて全国8か所での会議、政策研修を行いました。私たち全国の若手地方議員は政治不信が高まっていることを真摯に受け止め、襟を正し良い政策で市民県民の皆様から信頼を取り戻す行動をしていく覚悟です。(埼玉県議会の合間に県外出張が続き地元には失礼いたしました。当然、観光はゼロで会議に直行直帰でした。)

徹底的にウミを出し切り、まともな政策を

政治家の不正は許されません。この際徹底的にウミを出し切り、世代交代し成長が止まった日本の経済回復、止まらない少子化・高齢化へ合理的な政策を打てるまともな政治を取りもどします!

追加補正予算
114億円

物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する補正予算

- LPガス使用世帯 約148万世帯に一世帯上限2300円補助
- 家計の食費負担を軽減 県産米の2割増量
- 県産野菜2割ポイントアップ
- 福祉施設、医療施設、学校、バス、トラックなど燃油高騰対策



予算の概要は
こちら→



行政へのご意見、ご要望は

細田よしのり県政調査事務所

埼玉県を良くする
アンケートのお願い

〒335-0027 戸田市氷川町1-14-17

TEL: 080-6511-0080 FAX: 048-611-7110

mail@hosodayoshinori.sakura.ne.jp

実行 埼玉県議会 戸田市議会



埼玉県議会
自民党議員団所属

埼玉県議会議員 南19区 (蕨市)

- 総務県民生活委員会 委員
- 危機管理・大規模災害対策特別委員会 委員



ほやたけし ニュース

保谷武 活動ブログをご覧ください ▶▶▶▶▶

 <http://www.hoyatakeshi.com/blog/>  <https://facebook.com/hoyatakeshi2/>



TOPIC
01

県議会6月定例会、はじまる

6月19日(月)に開会した今定例会には、

- ・ 条例案 5件
 - ・ 工事請負の契約期間変更契約の締結についての議案 1件
- あわせて6件の議案が上程されております。

7月7日(金)に閉会予定です。

上記「工事請負の契約期間変更契約の締結についての議案」は、保谷武が所属する総務県民生活委員会に付託されます。久喜市内を流れる庄兵衛堀川は、しばしば氾濫を起こしていました。そこで、大雨の際に、この川の水を久喜菖蒲工業団地内の人造湖である昭和沼に流し込むための導排水路を地下に設ける工事を行っています。地下の掘削ルート上にガラが見つかり、今は工事がストップしています。工事期間を延長する必要が生じました。

委員会審議に先立ち、この工事現場を視察して参りました。

保谷武は、いついかなる時でも「現場を見る」、「当事者の話を聞く」ことを重視しております。たとえ蕨市外の案件であろうとも手を抜くことはなく、現場主義を貫きます。



庄兵衛堀川

索掘りの小さな川で、後ろには豊かな水田が広がっています。農業用水として用いられてきたのでしょうか。この地点に、導排水路への流入口が設けられる予定です。



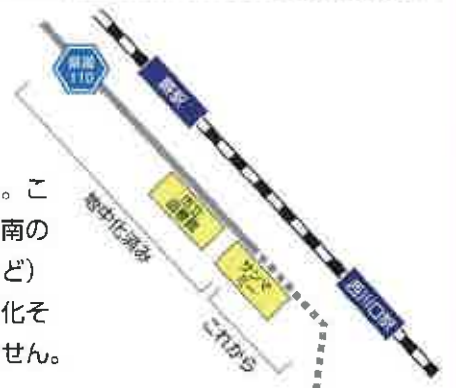
昭和沼

鏡矢板に囲まれた地点が、導排水路の吐出部立坑です。手前の鉄板辺りの地下部分で、ガラが見つかりました。昭和40年代に工業団地を造成した際に投棄されたものと推測します。

TOPIC
02

県道110号川口蕨線の 電線地中化について

電線地中化が、北から南へ(蕨駅から西川口駅方面へ)段階的に進められています。これまでに、南町2丁目のサンマミー付近の交差点までは完了しています。そこから南の区間(川口市との市境付近まで)については、ただ今、地下の支障物件(ガス管など)の移設を行っており、まだ数年かかる見込みです。これが終わってから、電線地中化そのものの本体工事に取り掛かります。具体的なスケジュールのメドは立っておりません。



TOPIC
03

5月臨時議会にて 議会人事を決める

今任期が始まったばかりの5月23、24日（火・水）の2日間、臨時会が開かれました。新しい任期における、議長・副議長などの議会人事が決まりました。国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を100%原資とした、183.8億円の補正予算が可決されました。

保谷武の所属委員会は、以下のように決まりました。

- 総務県民生活委員会
- 危機管理・大規模災害対策特別委員会



立石泰広議長（川口市選出）と、議長室にて記念撮影。

TOPIC
04

蕨市町会長連絡協議会(町連) 総会後の懇親会にてご挨拶

6月16日（金）、蕨市民会館にて開かれ、市内各町会長の日頃の活動への敬意と感謝の意を表しました。

各町会の皆様の要望・苦情などのご意見を集め、それぞれの地域の市議会議員とともに政策案としてまとめ上げ（もちろん市長とも、自民党系・公明党以外の市議とも協力します）、県に繋いで提案していくのが、県議会議員の仕事だと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



昨年まではコロナ禍のために書面開催となっていたようですが、今年はリアル開催となりました。

TOPIC
05

一般質問予告 緑川の拡幅計画を問う予定

ご意見
ください

蕨市の市議は、年4回の定例会の都度、毎回、一般質問を行うことができました。県議は、時間の都合と慣例により、年に1回しか一般質問を行うことができません。私の一年目、第一回目の一般質問では、緑川の拡幅問題を取り上げる予定で、塚越・南町の市議・住民の皆様にご協力いただき鋭意準備を進めております。塚越・南町の皆様、是非ともご意見をお寄せください。

近年、大雨による都市型水害が増えてまいりました。塚越・南町の方々にとって、緑川の拡幅による雨水排水能力の向上は、切実な要望です。しかしながら、県においては、平成10年度より完全にストップしてしまっております。ただ今、塚越地内において、鋼矢板の改修工事が行われておりますが、これはあくまでも、腐った鉄板を新しいものに置き換えてコンクリで固めているだけで、雨水排水能力の向上を目指したものではありません。



6月2日（金）の大雨の際には、塚越小の東側の大木が倒れ、道路をまたいで緑川のフェンスにまで覆いかぶさってしまいました。

TOPIC
06

蕨市スポーツ協会 球技大会

6月11日（日）、市内各地の蕨市スポーツ協会地域支部において、球技大会が開催される予定でした。あいにくの雨のため、錦町・南町支部のみ、体育館の中で競技が行われました。

南町支部は、パラリンピック種目であるポッチャに力を入れており、私も参加しました。

ポッチャって初めてやりましたが、ルールはシンプルながらも奥が深く、とても面白いです。ちびっ子たちは大はしゃぎ、シニア層の方々もまじめに楽しげに取り組んでおり、大賑わいでした。世代を超えてあらゆる人が一緒になって楽しめる競技だと、認識を新たに致しました。



保谷たけし
プロフィール

- 昭和49年生まれ
- 筑波大学卒

- ネット業界にて、企画・マーケティング系の職人
(株)サイバーエージェント、(株)カクコムでは、会社を上場
平成16年、(株)ブレード・コミュニケーションズを創業して
モバイルコンテンツ配信等

- 平成23年～令和5年、蕨市議会議員（3期）
- 令和5年、県議会議員（蕨市）就任

保谷武 事務所

warabi@hoiyatakeshi.com

☎ 050-5806-8661

埼玉県議会 自由民主党議員団控室

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

☎ 048-822-1960 FAX 048-824-6037

TOPIC
03

蕨市内の体感治安を改善します

客観的な統計上の数字である刑法犯認知件数とは別に、主観的になんとなく感じる治安の良し悪しを示す体感治安という言葉があります。

市内で圧倒的に多い犯罪は自転車盗難でした。コロナ禍において、通勤・通学が減った結果、自転車利用そのものが減ったために、ここ数年、統計上の刑法犯認知件数は減っています。他方で、ここ数年、市内の、特に蕨駅周辺の体感治安が急激に悪化しています。蕨市の体感治安の改善のために、市議会と連携して取り組んで参ります。原因の一つが、市内在住外国人の急激な増加に対してどのように向き合っていくか、私たち市内在住日本人に、備えや心構えが無いことだと考えます。(外国人が悪いわけでも、市内在住外国人が増えることが悪いわけでもありません。)



10月9日、蕨駅前にて放置自転車クリーンキャンペーン兼 防犯街頭キャンペーン

TOPIC
04

中仙道武州蕨宿 宿場まつり

11月3日、この時季にしては暑いぐらいの陽気の下、中仙道武州蕨宿 宿場まつりが開催されました。

同日に行われた自治功労者表彰式においては、

- 市議会議員任期満了退職者
- コミュニティ委員会委員を5年以上務めた退職者

として私も表彰いただき、光栄に思っています。しかしながら、実際は市議の3期目を任期満了を待たずに、県議選に立候補するために自動失職しています。



式典にてご挨拶



蕨宿のゆるキャラ わらじろこ

TOPIC
05

コロナ禍が収束しつつあり、市内ではスポーツ大会が開催

市内では、地域のお祭りと同じく、コロナ禍において開催が休止されていた多くのスポーツイベントが復活致しました。



12月、蕨市ロードレース大会の開会式にて、大会を主催する蕨市陸上協議協会会長としてご挨拶



ロードレース大会のスタートシーン



9月、蕨市子ども会スポーツ中央親善大会にてご挨拶

TOPIC
06

日台交流サミットに参加

我が国と台湾の間には国交が開かれておらず、そのため国政から地方政治まで様々なレベルでの議員交流が特に重要とされています。保谷武は、県議会の日台友好議員連盟に所属しております。台湾有事（共産中国による台湾への侵攻）を防ぐ一方で、万が一の際の埼玉県としての適切な対応策を考えて参ります。具体的には、難民受け入れへの事前の備えが必要なのではないかと考えております。



謝長廷 駐日大使、県議会日台友好議員連盟メンバーと。大学では「台湾の台湾化」をテーマに卒業論文を書いたため、歴史的な人物とお会いでき、感激しました。

TOPIC
07

国民保護実動訓練

11月、埼玉県と加須市の共催で行われ、県議会危機管理・大規模災害対策特別委員会の委員として参加致しました。商業施設に化学兵器であるサリンが散布されたという想定の下、消防・警察・災害派遣医療チーム(DMAT)・自衛隊などの諸機関が協力して対処する訓練を行いました。

県内の各消防本部・局では、NBC(核・生物・化学兵器)対応への備えがあるところと、そうでないところがあります。蕨市消防本部はNBC対応を行っていないため、NBC災害が発生した場合は、近隣の消防本部・局に支援を求めることになります。

埼玉県では、災害発生時における初動体制の強化、消防・救急車両の現場到着時間の短縮、本部機能統合による現場活動要員の増強、人材・組織の高度化・専門化のために、消防の広域化(複数市町村の消防組織を統合して、一体となって運営すること)を目指しています。蕨市でもこれからの課題であると感じました。



【訓練】消防士がサリン散布現場に突入



【訓練】埼玉東部消防組合消防局の消防・災害用エアータンク。このようなエアータンクは、蕨市消防本部も1基所有しています。



【訓練】サリン散布現場に見学する保谷武

保谷たけしプロフィール

- 昭和49年生まれ
- 筑波大学卒

- ネット業界にて、企画・マーケティング系の職人(㈱サイバーエージェント、㈱カクコムでは、会社を上場)
- 平成16年、㈱ブレード・コミュニケーションズを創業してモバイルコンテンツ配信等

- 平成23年～令和5年、蕨市議会議員(3期)
- 令和5年、県議会議員(蕨市)就任

保谷武 事務所

〒335-0004 埼玉県蕨市中央3-17-23 ゴールドハイツ蕨1F

☎ 050-5806-8661 FAX 048-229-8852

warabi@hoyatakeshi.com

埼玉県議会 自由民主党議員団控室

〒330-9301 さいたま市浦和区高橋3-15-1

☎ 048-822-1960 FAX 048-824-6037

TOPIC 04
交通安全

自転車レーンに関して、通行ルールの周知を



保谷質問

自転車レーンが分かりにくい。

いわゆる自転車レーンは、実は2種類ある。

1つ目は**自転車専用通行帯**。青いペイントや自転車のピクトグラムに合わせて、破線の車線境界線と「自転車専用」の字が標示されたもの。クルマやバイクは通行出来ず、通行すれば交通違反となる。

2つ目は**矢羽型路面標示**。青い三角の羽のようなペイント。自転車通行位置のあくまでもオスメを示したものに過ぎない。クルマやバイクの通行は禁止されていない。ペイント表記法や名称は、都道府県によって異なる場合もある。

周知の徹底を。

警察本部長答弁

自転車は車道通行が原則であることを、自転車利用者はもちろんクルマやバイクの運転者にも徹底していく必要があると考える。様々な機会に周知に取り組む。



自転車専用通行帯



矢羽根型路面標示（山梨県にて）

TOPIC 07
地元問題

緑川の河川改修工事の再開を

保谷質問

平成10年に休止されたまま。万が一氾濫した場合の被害は甚大である。工事再開を求める声が高まっており、少なくとも蕨市では、近隣の町会・自治会や市議会で改修再開についてのコンセンサスがある。

再開の見通しは。

県土整備部長答弁

地権者のご理解ご協力の他、地元の川口市・蕨市・戸田市との合意形成を図りながら、事業の再開について検討する。



緑川拡幅工事のために確保された用地

TOPIC 04
地元問題

県道川口蕨線の無電柱化の進捗は

保谷質問

蕨駅西口から蕨南町郵便局付近までは完了している。その先から川口市境までの工事について、今後の見通しは。

県土整備部長答弁

これまでに測量・設計を実施し、無電柱化工事に支障となる水道管の移設が完了している。現在はガス管の移設を進めており令和5年度に完了する予定だ。今後は、残る既設の電力管の移設を行った後、早期に電線類を地中に埋めるための本体工事に着手する。



平成27年9月、鬼怒川水害現場（茨城県常総市）にて。電柱が倒れると救助・復旧活動の支障になる。



自民党

令和6年3月号

埼玉県議会
自民党議員団所属

埼玉県議会議員 南19区(蕨市)

- 総務県民生活委員会 委員
- 危機管理・大規模災害対策特別委員会 委員



ほやたけし ニュース

保谷武 活動ブログをご覧ください▶▶▶▶▶

http://www.hoyatakeshi.com/blog/ https://facebook.com/hoyatakeshi2/



速報

県議会 令和6年2月定例会にて一般質問しました!

3月1日、蕨市を代表して一般質問を行い、多岐に渡り知事・県各部署に対して要望・提案を行いました。蕨市より、多くの方に県議会まで傍聴にお越しいただきましてありがとうございました。



TOPIC 01
防災

大規模水害時における広域避難の仕組み作りの市町村支援を

保谷質問



広域避難の仕組みを作って、外水氾濫に備えよう。

荒川・利根川など大きな河川の流域では、外水氾濫の場合、広大な面積が水没する。水が引くまで**垂直避難**(建物の上層階への避難)だけでやり過ごすのは困難だ。他の市町村の避難場所に組織的・計画的に避難する**広域避難**の体制整備・定期的訓練が必要だ。

最も困難なのは**受け入れ先の確保**だ。県南の荒川左岸の場合、浸水想定区域は人口ベースで数十万人規模となるためだ。

そこで、全住民ではなく、障害者・高齢者・妊産婦等の避難行動要支援者だけでも高台の避難場所に避難できるように**ミニマム広域避難**の体制作りを提案申し上げる。

県内におけるミニマム広域避難の仕組み作りの全体コーディネーション、特に、水没自治体が避難受け入

れ相手先自治体を探すための自治体間のマッチングの場作りについて、県の働きを期待したい。

知事答弁

県では、国・関係市町とともに、**荒川流域全体の広域避難計画の策定**に向け検討を始めている。

ご提案の**ミニマム広域避難**については、重要な視点なので避難元市町に意向をしっかりと聞いて検討する。

さらに、県内市町の広域避難を推進するため、ふるさと創造資金に関連経費の補助メニューを設け市町に活用を働き掛けている。

県としては、大規模水害時に県民の生命・身体の安全を確保するために、広域避難の議論が進むよう市町を支援して参りたい。



1月13日にはゼロメートル地帯の江東5区広域避難推進シンポを見学。他地域事例を研究しています。

保谷たけし
プロフィール

- 昭和49年生まれ
- 筑波大学卒
- ネット業界にて、企画・マーケティング系の職人(株)サイバーエージェント、(株)カクコムでは、会社を上場
- 平成16年、(株)ブレッド・コミュニケーションズを創業してモバイルコンテンツ配信等
- 平成23年~令和5年、蕨市議会議員(3期)
- 令和5年、県議会議員(蕨市)就任

保谷武 事務所

〒335-0004 埼玉県蕨市中央3-17-23 ゴールドハイッツ1F

☎ 048-229-8851 FAX 048-229-8852

warabi@hoyatakeshi.com

埼玉県議会 自由民主党議員団控室

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

☎ 048-822-1960 FAX 048-824-6037



ほやたけし ニュース 速報

県議会 令和6年2月定例会 にて一般質問しました!



TOPIC 02
都市
整備

防災・減災対策としての住宅密集地の改善を

保谷質問

能登半島地震における、輪島市内の大規模火災は、**住宅密集地の危険性**を再認識させた。

住宅密集地対策には、市街地再開発や土地区画整理、道路拡幅などのハード的手法があるが、これらは時間と費用がかかる。そのため、近年では、国も自治体も、**感震ブレーカ**の設置や**住民の教育・啓発**などの**ソフト的手法**を推奨している。

しかし、私は、ハード的手法とソフト的手法の二者択一でどちらかだけやればいいということではなく、短期的にはソフト的手法を素早く遍く展開しつつ、長期的にはハード的手法によって根本的な対策を施すべきだと考えるが、どうか。

都市整備部長答弁

ソフト的手法により地域防災力を高めることはできるが、都市基盤が脆弱な住宅密集地では避難路の不足、延焼の危険性、消防活動の困難性は解決しない。

短期的にはソフト的手法を進めつつ、根本的にはハード的手法が重要であるという認識は同じだ。

保谷質問

防災・減災対策としての**土地区画整理事業**は、**パブル崩壊後、長期化**している。

財政支援を強化するなどして、加速化を図ってはどうか。

都市整備部長答弁

区画整理事業施行者（市など）には、資金計画改善に向けた事業計画の見直しを促している。支出削減のための技術的助言も行っている。また、資金を確保するため、従来の都市計画道路に対する補助だけではなく、区画道路や調整池を対象とした国の交付金制度の活用もしている。さらに、県の財政支援としては、都市計画決定されている県道に対して整備費用の一部を補助している。

県としては、今後も施行者に対し、**土地区画整理事業が加速化するよう支援**に取り組んで参る。



災害に強い街をつくらう

TOPIC 04
産業
経済

産業経済振興としての 廃業支援を

保谷質問

コロナ禍において、売上が減少した中小企業や個人事業主を支援するために、実質無利子・無担保の、いわゆる「ゼロゼロ融資」が行われた。スピード重視で、ほぼ審査無しで融資が行われたため、本来であれば市場から退出すべき企業が延命されてしまった。まだ回収不能総額の全貌は分からないが、国民負担になる可能性が高いと言われている。

私は、**本来市場から退出すべき企業に対しては、速やかかつソフトランディングな廃業を積極的に支援し、経済の新陳代謝を促すことこそが政府が果たすべき役割**だと考える。

経営者個人にとっては、リセットして新たな商いを起こすなり、新しい人生に挑戦する方が良い。

従業員個人にとっても、将来性がない会社で働き続けるよりは、成長している新しい産業・会社で将来性

知事答弁

日本ではまだ会社の廃業には抵抗感が強いが、経済環境は刻々と変化しており、時代にそぐわなくなった企業が経営余力があるうちに廃業し、成長産業等へ新たに進出することは、経済活性化、雇用流動化を促すと考える。

現在準備中の**渋沢栄一起業家サロン**は、スタートアップ創出の場であるとともに、経営者再チャレンジの場でもある。

県産業振興公社の「よろず支援拠点」では、廃業を含めたあらゆる経営相談を無料で受け付けている。

引き続き、廃業支援も含め、再チャレンジしやすい環境の整備に取り組んで参る。



TOPIC 05
消防

消防広域化*の積極的支援を

*2以上の市町村の消防本部を合併して、共同で消防を運営していくこと

保谷質問

消防広域化は、地域住民の安全・安心を守るために不可欠な取り組みだ。高齢化による救急需要の増加、人口減少傾向という社会課題への対応、財政危機の深刻化を考えると喫緊の課題だ。

平成18年の消防組織法改正と、国の「市町村の消防の広域化に関する基本指針」によって、**消防の広域化が県の役割であると定められたが進んでいない**。

広域化のメリットを数字で示すべきだ。

危機管理防災部長答弁

埼玉西部消防局では、初期消火に出動する消防車両が5台から9台に増えた。本部機能統合により総務・司令部門40人を再配置し、現場活動要員を増強したほか、山岳救助隊・水難救助隊を新設できた。5年間で7.2億円経費削減できた。

草加八潮消防局では、市境の救急車の到着時間が2.5分短縮された。

保谷質問

大いにメリットがあるのだから、自信を持って消防広域化を進めてほしい。

消防広域化が進まない理由の一つは、市町村の首長が、消防の人事権や予算編成権を手放すことを嫌うからだ。

そのため、県が住民や市町村議会に対して、消防広域化の必要性やメリットを直接積極的に情報発信してほしいが、どう取り組むか。

危機管理防災部長答弁

住民や市町村議会への直接的な情報発信は有意義だと考える。先進事例や具体的なメリットを分かりやすく伝えるなど、しっかりと取り組んで参る。



蕨市総合防災演習にて

TOPIC 03
教育

生成AIの使いこなし方・ リスク教育を

保谷質問

人類の歴史は、省力化と人体の拡張を目指した技術革新の歴史である。

新しい技術の普及初期においては、アダルトコンテンツ制作や犯罪行為に利用されることが多く、危険だから子どもたちを触れさせないようにしよう、という運動が生じる場合がある。

しかしながら、新しい技術が悪用される事例があるからといって、子供達を遠ざけるべきという教育方針は、間違っていると考える。**新しい技術の使いこなし方、リスクを教えることこそが、教育の果たすべき役割の一つ**であるべきだ。教育長のご所見は。

教育長答弁

生成AIは、個人情報の流出、著作権侵害などのリスクとともに、批判的思考力や創造性、学習意欲への影響などの懸念も指摘されている。他方、自らの考えを広げ深めるのに役立つなど、**授業の中で効果的に活用できる技術だと考える**。

県では、生成AI活用のためのルールブック・利用ガイドを作成し県立学校・市町村教育委員会に示すとともに、**校長会議や市町村の担当者会議において積極的な活用を促している**。児童生徒の豊かな学びにつながるよう、生成AI活用など情報活用能力の育成に取り組む。



このイラストは、マイクロソフト社の生成AI「Copilot」で作成しました

自由民主党議員団
埼玉県議会議員

松井ひろし

HIROSHI PRESS



平素より私の政治活動に対しまして、格別のご高配を賜り、
衷心より感謝申し上げます。

先般の「埼玉県虐待禁止条例の一部を改正する条例」に関しま
しては、皆様に混乱を与えましたこと、心よりお詫び申し上げます。
ご指摘を真摯に受け止め、責任を果たして参ります。
地域のこと、身近なこと、お気軽に事務所までお問い合わせください。

結果を出す政治

補正予算可決！



9月定例議会では、一般会計補正予算165億1057万9千円の審議
を中心に議決を行いました。主な内容として、高齢者・障がい者施設等
における新型コロナウイルス感染症対策の予算69億4946万6千円、
重要な公共事業追加予算21億6345万3千円、企業版ふるさと納税
を活用したeスポーツの普及・裾野拡大予算として1062万9千円等
の補正予算が盛り込まれ、可決成立しました。

企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大 / 公共事業の追加

企業版ふるさと納税を活用したeスポーツイベント
の開催 **1,062万9千円**

公共事業の追加 **21億6,345万3千円**

概要

eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など
多彩な可能性を実証するため、2つのイベントを開催

企業版ふるさと納税

(1) 普及イベント

- > 対象: 誰もが参加可能(参加無料)
- > 内容: ・プロ選手エキシビジョンマッチ
・ビギナー向け体験会
・プロ選手との交流会 等



(2) トレーニングキャンプ

- > 対象: 高校生(公募25名程)
- > 内容: ・プロチームによる指導
(操作技術、戦術等)
・メンタル、食事等指導
・学校関係者、
県内企業の見学受入れ 等



公共事業の内定増に伴う追加工事の実施

- > 道路・街路事業 21箇所
- > 河川事業 13箇所
- > 公園事業 1箇所 計 35箇所

例: 越谷野田線(松伏町)

- ・地盤改良工事
- ・工事着手の前倒し
(令和6年4月予定→令和5年10月予定)

例: 飯盛川(坂戸市)

- ・排水機場整備工事、用地買収
- ・工事着手の前倒し
(令和6年4月予定→令和5年10月予定)

熊谷スポーツ文化公園(熊谷市)

- ・損傷の激しい駐車場舗装の改修を実施
- ・工事着手の前倒し
(令和6年4月予定→令和5年10月予定)



工事請負契約の締結について (23朝霞児童相談所(仮称)新築工事)

事業の概要 (令和7年度開所予定)

- 目的 より迅速かつ、きめ細やかに児童虐待へ対応するため、県南西部地域に新たな児童相談所を建設
- 整備効果 -管轄人口の平準化
-一時保護定員 150人⇒180人
- 設置場所 朝霞市青葉台1丁目2番16

施設の特徴

- 学齢児童の居室を個室化
- 年齢や学習環境に応じた学習室を設置

工事の概要

- 構造・規模 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)
2階建て 延べ面積 4,021.13 m²
- 履行期限 令和7年1月31日
- 請負金額 14億3,000万円(税込)
- 諸室 相談室、会議室、研修室、児童居室、学習室ほか



児童の部屋(個室)

学習室

※写真の写真は熊谷児童相談所(一時保護所)

令和5年秋開始接種について

◆ 9月20日から、新型コロナウイルスの令和5年秋開始接種がスタートします

期 間	9月20日～令和6年3月31日(予定)	■ 初回接種について
対 象	初回接種を終了した、生後6か月以上のすべての方	・ 生後6か月以上で今まで未接種の方も、引き続き接種可能
使 用 ワクチン	オミクロン株(XBB.1.5)対応1価ワクチン	・ 初回接種でも、9月20日以降から新たなXBB対応ワクチンでの接種が可能
注 意 事 項	・ 令和5年9月19日までに、新型コロナウイルスの追加接種を受けた方も、接種可能 ・ 前回接種から3か月以上の間隔を要する必要がある	～「埼玉県感染症専門相談窓口」の案内～ ワクチン接種後、副反応等が見られる場合は、感染科等へご相談することがあります ☎ 0570-033-226 (9:00-24時間対応)

接種は予約制です【無料】です

～重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、接種が推奨されています～

9月20日から、新型コロナウイルスの令和5年秋開始接種スタートしました!



重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、接種が推奨されております。

12月3日(日)は朝霞市議会議員選挙の投票日です。

11月26日から朝霞市議会議員選挙が始まります。立候補説明会には多くの方が参加されていました。期日前投票もご活用いただきまして、皆様の意思を投じてください。



今年度 所属委員会

- 総務県民生活委員会 委員長
- 人材育成・文化・スポーツ振興 委員
- 議会運営委員会 委員
- 予算特別委員会 委員
- 浦和競馬組合議会 理事



松井ひろしプロフィール

朝霞第七小・朝霞第二中出身。高校卒業後 家業を継ぐために専門学校を卒業。彩夏祭実行委員長を始め地域ボランティアに力を注ぐ。地域の発展には政治の決断が必要と考え、2019年埼玉県議会議員選挙に挑戦し初当選。現在2期目。自由民主党朝霞支部長。災害対策に取り組む。好きな食べ物「アジフライ定食」



松井ひろし
Instagram

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

松井ひろし県政調査事務所

〒351-0011 朝霞市本町3-4-17
TEL:049-483-4256 FAX:048-483-4257
メール: info@matsuihiroshi.com

シェイクアウト埼玉 県内一斉防災訓練に参加しよう！

— 目的 —

- ・大規模災害発生時は、「公助」と合わせて、県民の「自助」「共助」の意識が重要となる。
- ・関東大震災から100年を契機に、**県議会議員が中心**となり、県民の「自助」「共助」の意識向上を図る。

従来の行政指導による防災訓練ではなく、**地域を代表とする県議会議員が地元**に働きかけ、住民や企業・団体が主体的に実施するシェイクアウト訓練への参加を呼び掛けることで、県民の「自助力」や「共助力」の向上を図る。



自由民主党議員団 埼玉県議会議員 **松井ひろし** **HIROSHI PRESS**



市民の皆様より県議会議員2期目を与えていただきました。
6月定例議会では一般質問最終日に登壇し、埼玉県の諸課題について提言を行いました。中でも保育士の処遇改善と人材確保の提言では、大野知事よりご自身の知事選挙政策集に記載すると答弁がありました。初心を忘れず、常に「現場の声」「地域の声」を最優先に取り組みます。県民市民の笑顔こそが埼玉県の活力であり、市民生活の安定は「政治の責任」であります。

朝霞台駅エレベーター設置へ

皆様の声がカタチに！

皆様からのご要望が多く、私自身も訴えてきました朝霞台駅エレベーター設置工事が今年度から始まります。工事詳細は後日になりますが、念願の設置決定に対しまして、関係各所の皆様に感謝と敬意を表します。

6月定例議会一般質問にて登壇！県政への提言！

県議会議員は新しい任期になりましたが、大野知事は1期目最後の定例議会となりました。大野県政は県民の声はもちろんのこと、自民党県議団の提言にも真摯に耳を傾けていただきました。8月に埼玉県知事が施行されますが、今後の大野県政に期待も込めて質問・提言を行いましたので、一部を報告させていただきます。

- ②今後の商工団体（商工会等）の在り方と、どのような支援ができるか。
知事：身近な相談窓口として、きめ細かいサポートを行い、事業者支援を担っている一方、支援が幅広く行き渡るように、より多くの事業者に加入していただく必要がある。効果的な補助制度について商工会等とともに協議会を設置し、議論を重ねているところです。事業者支援の取組みを後押しすることにより、中小企業・小規模事業の「稼ぐ力」を高め、地域経済の持続的な発展へと結び付けてまいります。

- ①知事公約への提言。これからの4年間に向けた「子育て支援」について。
4月に発表された知事政策集には保育に関わる施策の記載がほとんど見当たりませんでした。公約に入れて、全力で取り組んでもらいたいです。

- ③高齢者・外国人雇用について、一層の活躍に向けた取り組みをどのように行っていくか。
産業労働部長：セカンドキャリアセンターで高齢求職者と求人企業のマッチングを行い、就業が叶うように支援します。また、仕事の幅を広げ活躍の機会を増やすために、IT実務や簿記会計などの講座を案内し、スキルアップを後押しします。外国人につきましては、監理団体や受け入れ企業等から現状や課題の聞き取りを始めました。人材確保・定着に向けた効果的な施策を検討します。



知事：保育士の処遇改善と人材確保についても、非常に重要な課題の1つであると認識しており、政策集に盛り込ませていただきます。
その上で、次の任期も与えていただくことになれば、力を入れて取り組んでまいります。

シェイクアウト埼玉
県内一斉防災訓練

令和5年9月1日 金 11時58分
防災訓練の8/30～9/5の間でも実施可能

参加者募集！
あなたがいるその場所で

シェイクアウト訓練とは？
1分程度で終了

シェイクアウト訓練のあとは
・災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用
・避難場所の確認
・マイタイムラインの作成
・ハザードマップの確認

シェイクアウト埼玉
あなたも参加しませんか？ぜひ参加登録をお願いします

参加方法① 電子申請サービスで登録
参加方法② FAXで登録

参加形態(必須)
参加予定人数(必須)
所在市町村(必須)
参加予定日時(必須)

プラスワンで実施予定の取り組み(任意)

組織/団体名
埼玉県議会ホームページ等に参加団体として掲載してよろしいですか？

今年度 所属委員会

- 総務県民生活委員会 委員長
- 人材育成・文化・スポーツ振興 委員
- 議会運営委員会 委員
- 予算特別委員会 委員
- 浦和競馬組合議会 理事



松井ひろしプロフィール

朝霞第七小・朝霞第二中出身。高校卒業後 家業を継ぐために専門学校を卒業。彩夏祭実行委員長を始め地域ボランティアに力を注ぐ。地域の発展には政治の決断が必要と考え、2019年埼玉県議会議員選挙に挑戦し初当選。現在2期目。自由民主党朝霞支部長。災害対策に取り組む。好きな食べ物「アジフライ定食」



松井ひろし
Instagram

発行：埼玉県議会自由民主党議員団
松井ひろし県政調査事務所
〒351-0011 朝霞市本町3-4-17
TEL:048-483-4256 FAX:048-483-4257
メール：info@matsuihiroshi.com

④特別支援学校の教育環境を改善するために、どのような取り組みを進めるか。

教育長：生徒数の増加に伴い、教室不足の状況は県南東部の知的障害特別支援学校にみられ、早期に解消すべき喫緊の課題であると強く受け止めています。児童生徒数の推移を踏まえ、新学校の設置、高校内分校の設置や校舎の増築など効果的な手法を検討しながら、環境改善に取り組んでまいります。

⑤親亡き後の障がい者に対する支援の在り方について、グループホームの整備は進んでいるが、重度障害の場合は入居先が見つからない現状をどう支援していくか。

福祉部長：「重度障害者が安心して暮らせるグループホームの設置促進事業」を開始し、スプリンクラーや特殊浴槽などの一定設備要件を満たした場合は助成し、適切な支援ができるよう、職員の実地研修等を行い、支援能力の向上を図ります。設備や入居者への支援が一定水準以上にあるグループホームを公表することを開始しました。

⑥バリアフリートイレの周知に関する現状の取り組みと今後について

福祉部長：バリアフリートイレは高齢者、障害者、子育て中の方、オストメイトなど、様々なニーズに対応できるように多機能化が進んだため、利用者が集中している課題も生じている。一般的なトイレを新設及び改修する際は、オストメイトの設備やオムツベッド等の整備をしていただき、機能を分散化すると共に、バリアフリートイレの適正利用について、市町村とも連携して積極的に周知してまいります。

⑦障がい者がスポーツを継続できる環境、これからでも始められる環境の整備が必要であるが、取り組みについて

県民生活部長：パラスポーツの用具は高価なものが多く、継続や始める際の障壁になっております。身近な特別支援学校及び交流センターから用具や競技用車いす等を貸し出し、気軽に始められ、継続できる環境を図っております。今後、上尾運動公園に整備予定のスポーツ科学拠点施設では、健常者・障害者ともに対象とし、トップアスリート支援から健康増進までレベルに応じた支援を行ってまいります。

⑧今後、石綿含有廃棄物の増加に伴い、不法投棄など不適切処理が懸念されるが、どう取り組んでいくか。

環境部長：石綿（アスベスト）を使用した建築物の解体工事の増加に伴い、石綿含有廃棄物等の増加が見込まれるため、解体工事現場への立入検査等を行い、適正に処分されるよう指導してまいります。石綿含有物の不法投棄を未然に防ぐため、市町村、通報協定を締結している宅配業者やガス事業者など40団体、県民の御協力をいただきながら、監視の目を強化してまいります。

⑨下水道施設における、洪水を想定した浸水対策の取り組み内容と今後の見通しについて

下水道事業管理者：令和元年東日本台風を契機に、浸水リスクのある水循環センターと中継ポンプ場の12施設において、順次対策することになっており、今年度までに4施設が完成予定です。今後も水をくみ上げる機能を重点的に整備し、汚水処理機能を確保できるように着実に進めてまいります。

埼玉県条例の一部を改正する条例

条例の概要

軽油引当金の改正について

軽油引当金（環境性能）
地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の買取りを受けるため、税率の異なる軽油引当金の適用を段階的に引き上げる。

軽油引当金の改正
トラックや農用機など公道を走らない車両の軽油は、免税を受けることが可能。この免税軽油の利用者のうち、軽油引当金について、軽油購入枚数の超過率を抑制する。○適用の内容（購入数量が年間3キロリットル以下の場合）

適用期間	適用率
2025年度	1年以内
2026年度	1年以内

軽油引当金の改正による効果

- ・利用者の負担軽減
- ・免税による税率の軽減
- ・1（1）に基づき、21年度の軽油引当金に引き上げられた軽油引当金の税率を、令和5年1月1日の税率に引き下げ

特定小型原動機付自転車(電動キックボード等)に関する交通ルール等の施行に伴う条例改正

特定小型原動機付自転車の交通方法等の新設（令和5年7月1日～）

改正内容

項目	改正内容
重量	20kg以下
最高出力	0.6kW以下
最高速度	1.9m以下
幅	0.6m以下

手動操縦による走行（講習手数料）
埼玉県公安委員会が定める講習手数料を定める。

講習手数料
特定の色別通行券を過去3年以内に2回以上取り戻した場合は、受講料の半額。

講習手数料
講習手数料は、講習料の半額。

講習手数料
講習手数料は、講習料の半額。



自由民主党議員団
埼玉県議会議員

松井ひろし

HIROSHI PRESS



平素より私の政治活動に対しまして、格別のご高配を賜り、衷心より感謝申し上げます。

元旦に発生した石川県能登地方を震源とする地震におきまして、尊い命を奪われた方々のご冥福と被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。そして、人命救助、災害復旧にあたっている皆様にも心から敬意を表します。いつ首都圏でも大震災が発生するかわかりません。常に備えて、命を守る政治に取り組んで参りますので、引き続きのご指導、よろしくお願い致します。

結果を出す政治

物価高騰対策の補正予算可決！

昨年末の12月定例議会では、一般会計補正予算114億9715万2千円の審議を中心に議決を行いました。主な内容として、物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援予算90億8017万6千円、物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援予算21億6517万6千円、経済対策に対応した予算2億5180万円等の補正予算が盛り込まれ、可決成立しました。また、私は総務県民生活委員長として議案7件及び請願1件の委員会付託を受けました。議案につきましては、改善等の指摘があるなか「提案内容にとどまらない新たな創意工夫していく」との前向き答弁もあり、総員をもって可決すべきものとして決した次第であります。

次回2月定例議会では予算特別委員会の一員として令和6年度予算案へ慎重審議に注力していきます。



大野知事との意見交換

物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

LPガスを使用する一般消費者等に対する支援

31億8,743万7千円

概要

高騰するLPガス料金の一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、緊急的措置として価格高騰の影響分の一部を補助

補助内容

- ▶ 対象者：県内でLPガスを利用する一般消費者等約148万世帯
- ▶ 支援金額：1世帯当たり上限2,300円



福祉施設、医療施設、私立学校等に対する支援

35億1,265万3千円

概要

光熱費等の価格高騰の影響を緩和し、福祉施設等の運営継続を支援するため、緊急的措置として施設等設置者に対して補助

補助内容（主なもの）

- ▶ 高齢者施設(入所)：11,700円～12,800円 / 定員1人
- ▶ 病院：15,000円～45,000円 / 床
- ▶ 私立高校：1,780円～2,000円 / 生徒1人



ひとり親家庭等に対する受験料等の支援

1,171万5千円

概要

経済的課題を抱えるひとり親家庭等の世帯に対し、大学等の受験料や模試費用などの支援を行う市町村への補助

補助内容

- ▶ 受験料：高校3年生 上限53,000円
- ▶ 模試費用：高校3年生 上限8,000円、中学3年生 上限6,000円
- ▶ 長期休暇の学習支援日数増加分に対する費用加算



卸売市場、施設園芸農家、畜産農家に対する支援

6億218万1千円

概要

卸売市場、施設園芸農家、畜産農家の経営支援のため、緊急的措置として電気代・配合飼料代の価格高騰の影響分の一部を補助

補助内容

- ▶ 卸売市場：電気代の高騰分の一部
- ▶ 施設園芸農家：電気代の高騰分の一部
- ▶ 畜産農家：配合飼料の購入費用の一部



物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

トラック運送事業者に対する支援

23億2,800万円

県産農産物の販売促進キャンペーンを通じた事業者支援及び家計負担軽減

3億489万4千円

概要

燃料価格高騰の影響を緩和するため、緊急的措置としてトラック運送事業者に対して補助

補助内容

- ▶貨物自動車：20,000円/台
- ▶貨物軽自動車：7,000円/台



概要

県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助

内容

- ▶直売所等における県産米増量キャンペーン
県産米購入時 2割増量
- ▶量販店等における県産農産物ポイントアップキャンペーン
県産農産物購入時購入価格の2割までポイント上乗せ



地域公共交通事業者に対する支援

1億2,900万円

概要

運行継続を支援するため、緊急的措置として県内の乗合バス、及びタクシー事業者に対して補助

補助内容

- ▶乗合バス：40,000円/台
- ▶タクシー：5,000円/台



物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援

14億円

施設園芸農家の省エネ転換への支援

2億4,675万円

概要

中小企業等の体質改善とCO2排出削減のため、緊急対策枠として、省エネ・再エネ設備の導入費用を補助

補助内容

- ▶補助対象：15年以上使用した空調設備等の高効率設備への更新、蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入
- ▶補助率：1/2 補助上限額：500万円



概要

燃料価格高騰に左右されない省エネ型施設園芸への転換を進めるため、燃料削減に必要な省エネ設備等の導入費用を補助

補助内容

- ▶補助対象：施設園芸農家が導入する省エネ設備、被覆資材等
- ▶補助率：1/2 補助上限額：1,000万円(省エネ機器)、100万円(被覆資材)



中小企業等における原材料の転換等の支援

5億1,842万6千円

その他、国の総合経済対策に對した補正予算

農業収益力向上への支援

2億1,000万円

概要

原材料の転換や使用量削減のため、専門家等の助言に基づき、中小企業等が行う設備投資や製品開発等の経費を補助

支援内容

- ▶専門家派遣：現地調査や助言(無料、最大2回まで)
- ▶設備等補助：原材料コスト低減のための設備導入・更新、試作品の研究開発等の経費を補助
- ▶補助率：1/2 補助上限額：750万円



競争力のある園芸作物産地を形成するため、農業者に対して、生産技術高度化のための施設整備に要する経費を補助

障壁のプライバシー保護や支援体制の整備

4,180万円

障害児通所支援事業所におけるプライバシー保護等を図るため、パーテーションや簡易更衣室などの導入に要する経費を補助
支援体制の強化のため、市町村への助言等を行う支援員を設置



松井ひろし 県政報告会を開催します!

3月17日(日) 午後4時より

朝霞市民会館ゆめぱれす 201 (朝霞市本町1-26-1)

参加お申し込みは、松井ひろし県政事務所までお願い致します

電話 048-483-4256 QRコードからも申し込み可能です



今年度 所属委員会

- 総務県民生活委員会 委員長
- 人材育成・文化・スポーツ振興 委員
- 議会運営委員会 委員
- 予算特別委員会 委員
- 浦和競馬組合議会 理事

北朝霞

公民館まつり



松井ひろし プロフィール

朝霞第七小・朝霞第二中出身。高校卒業後 家業を継ぐために専門学校を卒業。

彩霞祭実行委員長を始め地域ボランティアに力を注ぐ。

地域の発展には政治の決断が必要と考え、2019年

埼玉県議会議員選挙に挑戦し初当選。現在2期目。

自由民主党朝霞支部長。災害対策に取り組む。

好きな食べ物「アジフライ定食」



松井ひろし
Instagram

発行：埼玉県議会自由民主党議員団

松井ひろし 県政調査事務所

〒351-0011 朝霞市本町3-4-17

TEL:048-483-4256 FAX:048-483-4257

メール：info@matsuihiroshi.com

令和5年(2023年) 夏号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0042 吉川市中野29サンパレス5-202
TEL:048-945-0992/FAX:048-918-3026
MAIL:info@matsuzawa-tadashi.com

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

皆さまの負託に応えるため 全力で働きます!

先の統一地方選挙を通じて、私たちは県民の皆さまから様々な「声」を頂いてまいりました。この「声」をしっかりと受け止め、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念に基づき、誰もが安心して豊かに暮らせる郷土・埼玉を築いていかなければと決意を新たにしています。

私が所属する県議会自民党議員団は総勢58名でスタートすることとなりました。県議会の過半数を占める最大会派として、その責任を重く感じているところです。また、私は今期、自民党議員団副団長、及び公社事業対策特別委員長に就任し、常任委員会は総務県民生活委員会に所属することになりました。県議団の仲間と力を合わせ、県政の課題に全力で取り組んでまいります。

今後とも皆さまのより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



役職	埼玉県議会自由民主党議員団副団長
所属委員会	公社事業対策特別委員会(委員長) 総務県民生活委員会

県議会5月臨時会・6月定例会報告

大型補正予算約183億8千万円を議決

選挙後初となる県議会は5月23・24日に「5月臨時会」が開催され、令和5年度第1号補正予算183億8,387万9千円の計上等を議決しました。また、6月19日からは「6月定例会」が開催され、「埼玉県税条例の一部を改正する条例」などを議決し7月7日に閉会しました。

5月臨時会で議決した第1号補正予算は、国の「物価高克服に向けた追加策」に対応した、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者への支援策です。その概要は右記の通りとなります。

①物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援	46億7,877万8千円
②物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援	115億4,191万1千円
③物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援	21億6,319万円

農業者等の免税軽油の利用環境改善へ

6月定例会で議決した「埼玉県税条例の一部を改正する条例」は、主に自動車税(環境性能割)と軽油引取税の改正です。

自動車税の改正は、原油価格の高騰を受け、県への報告頻度を年1回に簡素化し、より免税軽油が利用しやすい環境とすることで、農業者等の税負担の軽減を図るものです。(詳細は下表を参照)

埼玉県税条例の一部を改正する条例

条例の概要

概要

<自動車税(環境性能割)>
地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率の基となる燃費基準の達成度合いを段階的に引き上げる。

<軽油引取税>
トラクターや掘削機など公道を走らない車両の軽油は、免税を受けることが可能。この免税軽油の利用者のうち**農業者等**について、軽油購入数量等の報告頻度を緩和する。

○緩和の内容(購入数量が年間3キロリットル以下の場合)

現行		改正案	
区分	報告頻度	区分	報告頻度
免額1年目	毎月	1年に一度	
2年目以降	1年に一度		

シェイクアウト埼玉

県内一斉防災訓練

令和5年9月1日(土) 11時58分

参加者募集!

あなたがいるその場所で

3つの家庭行動をその場で行うだけ!

- 1 まず低く
- 2 頭を守り
- 3 動かない

シェイクアウト訓練とは?

1分程度で終了

シェイクアウト訓練のあとは **プラスワン**

- ・災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用
- ・避難場所の確認
- ・マイタイムラインの作成
- ・避難経路の確認
- ・ハザードマップの確認
- ・避難袋の確認

埼玉県議会 防災は埼玉県議会ホームページをご覧ください

※立石泰広県議会議長が発案。県内初の試みである防災訓練です

皆さまのご参加をお願いします。

QRコードを読み込み、参加登録ページからお申し込みください。

被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

台風第2号豪雨災害

復興に全力を挙げて取り組みます

本州付近に停滞した前線と台風第2号の影響により、6月2日夜から3日にかけて県南東部の低平地を中心に、越谷雨量観測所で322mmの累計雨量を記録する豪雨が続き、床上浸水790件(松伏町51件、吉川市20件)、床上浸水3,203件(松伏町132件、吉川市76件)という大きな被害をもたらしました。

私は3日朝から被災状況の確認に走るとともに、県・市・町との情報共有を進めました。県も3日午前には災害対策本部を設置し、松伏町と越谷市、草加市について災害救助法の適用を決定しました。また、自民党議員団としても5日に、大野元裕知事に地域の復旧に向けた要望を行いました。

中野政務官、土屋代議士、立石議長、大野知事が被災状況を視察

6月9日、松伏町の被災状況を中野英幸内閣府政務官はじめ土屋品子衆議院議員、立石泰広県議会議長、大野元裕知事らが視察されました。

松伏町の鈴木勝町長から詳しい状況説明、大野知事から県内についての説明がされた後、中野政務官にそれぞれの要望をお伝えしました。私からも「内水対応も国と県でしっかりと対応して欲しい」とお伝えしました。



▲視察後に報道陣から取材を受けている様子。左から鈴木勝町長、大野元裕知事、中野英幸内閣府政務官、立石泰広県議会議長。



内閣府に増田議長、鈴木町長、土屋議員と災害指定から外されないよう要望



▲左から増田等議長、鈴木勝町長、眞一内閣府政策統括官、土屋品子衆議院議員と私。

6月14日、土屋品子衆議院議員の紹介で鈴木勝町長、増田等議長とともに内閣府防災担当者に、松伏町が災害指定から外されないよう要望を行いました。

要望書を受け取った内閣府政策統括官からは、「①埼玉県が直ぐに指定したので、国も重く受け止めている。②中野政務官からも視察結果を申し渡されており、指定が外れる事はない」さらに「今後、河川の浚渫なども検討して行く」との言葉をいただきました。

斉藤国交大臣、石井前国交大臣、土屋議員、三ツ林議員が視察

斉藤鉄夫国土交通大臣、石井啓一前国土交通大臣が6月25日、東埼玉道路八潮スマートICと三郷流山新橋を視察されました

地元からは八潮市・三郷市・越谷市・草加市・吉川市・松伏町・春日部市の各首長が出席し「自動運転専用道路整備と新たな交通システムの推進、並びに中川綾瀬川流域における治水対策の強化」について改めて要望をしました。



▲斉藤国交大臣の視察には土屋品子衆議院議員、三ツ林ひろみ衆議院議員、西田参議院議員も参加されました。県南東部のより一層の発展が臨まれるところです。

事務所を移転しました

2023年7月より新事務所に移転しました。移転に伴い、電話番号等が変更になりました。

住所

〒342-0042 吉川市中野29
サンパレス5-202

TEL 048-945-0992

FAX 048-918-3026



松澤正



令和5年(2023年) 秋号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202
Tel. 048-945-0992 / Fax. 048-918-3026
eメール info@matsuzawa-tadashi.com

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月定例会報告

補正予算
【第2号】 **165億1,057万9千円**

コロナ支援継続・重要公共事業の追加・eスポーツ普及へ

県議会9月定例会は9月22日から10月13日にかけて開催され、一般会計補正予算【第2号】165億1,057万9千円の計上等を議決しました。

補正予算の主な内容は、高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援継続のための予算として69億4,946万6千円、重要な公共事業の追加予算として21億6,345万3千円、企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大のためのイベント開催に要する予算として1,062万9千円など、当面对応すべき事業に対する補正予算が盛り込まれました。



役職	埼玉県議会自由民主党議員団副団長
所属委員会	公社事業対策特別委員会(委員) 総務県民生活委員会

公共事業の追加 / 企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大

公共事業の追加

21億6,345万3千円

公共事業の内定増に伴う追加工事の実施

- 道路・街路事業 21箇所
- 河川事業 13箇所
- 公園事業 1箇所 計 35箇所

例: 越谷野田線(松伏町)

- 地盤改良工事
- 工事着手の前倒し
(令和6年4月予定→令和5年10月予定)

例: 飯盛川(坂戸市)

- 排水機場整備工事、用地買収
- 工事着手の前倒し
(令和6年4月予定→令和5年10月予定)

熊谷スポーツ文化公園(熊谷市)

- 損傷の激しい駐車場舗装の改修を実施
- 工事着手の前倒し
(令和6年4月予定→令和5年10月予定)



企業版ふるさと納税を活用したeスポーツイベントの開催

1,062万9千円

概要

eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など多彩な可能性を実証するため、2つのイベントを開催

(1) 普及イベント

- 対象: 誰もが参加可能(参加無料)
- 内容: プロ選手エキシビジョンマッチ
・ビギナー向け体験会
・プロ選手との交流会 等



(2) トレーニングキャンプ

- 対象: 高校生(公募25名程)
- 内容: プロチームによる指導(操作技術、戦術等)
・メンタル、食事等指導
・学校関係者、県内企業の見学受入れ 等



県全域で約59万人が参加し大成功!!

シェイクアウト埼玉へのご参加、ありがとうございました。

■実施日: 令和5年9月1日 11時58分～ ■参加人数: 594,476人

関東大震災から100年を契機に、県議会が中心となって県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ県内在勤・在学の方の「自助」「共助」の意識向上をめざし、シェイクアウト埼玉(埼玉県内一斉防災訓練)を実施させていただきました。多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。



虐待禁止条例の一部改正について

この度の条例改正案では、子育て世代をはじめ多くの皆さまにご不安やご懸念を抱かせる事となり、心よりお詫び申し上げます。以下、今回の経緯と今後についてご説明致します。

1 改正の目的と取り下げの経緯

毎年のように繰り返される放置や虐待による悲しい事件・事故を防ぐため、県に**予算増強や新事業**を促すこと、そしてご家庭や地域で改めて**安全を見直し**頂くことが主な目的でしたが、明らかに条文の表現と例示の説明が不足し、結果として皆さまからご指摘・ご批判を受け、このままでは目的を果たせない状況となっていましたので、これを**猛省し取り下げる**事と致しました。

2 どこが説明不足だったのか

「埼玉県虐待禁止条例(平成29年施行)」にはすでに「第6条 擁護者の安全配慮義務」が定められています。今回の改正部分6条の2はこの規定が前提となるため、**安全配慮を著しく怠った放置を規制していく**構成となっておりました。

しかし、前述の目的を重視するあまり改正案(特に下記2①)だけの説明に終始し、そのみが伝えられました。

埼玉県虐待禁止条例(一部抜粋)	
現行条例(H29~)	第6条 1 「養護者の安全配慮義務」の規定
取り下げた改正案	2 ①「放置の禁止・放置抑止の努力義務」の規定 ②「行政の待機児童解消、放置防止策等の推進」の規定

3 ほとんどのケースでは放置にあたらぬ

(安全への配慮があれば放置ではない)

改正案の説明では児童だけの外出や留守番が放置であり虐待に当たるとして報道がなされましたが、もちろん子育てが困難な社会や監視社会などはあってはならないことで、**実際には安全への配慮があれば放置には当たらない**という前提に立っていました。しかし、この前提の説明が明らかに不足しており、結果として社会的混乱を引き起こしてしまいました。心よりお詫び申し上げます。

4 今後について

今回、意見聴取や発信の方法に問題があったことが明らかとなりました。

私たちは今後の改善点として、「してはならない」といったネガティブな方法ではなく、**行政と社会の子育て環境をしっかりと後押ししていく**方法を検討していきます。そして、多くの皆様に共感して頂けるよう政策形成の段階で意見を伺うパブリックコメント等の方策を速やかに見直し、反映させてまいります。



活動報告

政策大綱を大野知事に提出



10月12日、自由民主党議員団でまとめた政策大綱を大野知事に提出しました。これから来年度の予算編成や政策編成が行われますが、それに対する予算要望でもあります。大野知事からは「しっかり内容を拝見し、予算案等に対応出来るか協議していく」とのコメントをいただきました。

知事が松伏町をふれあい訪問



大野知事は、「ふれあい訪問」として10月18日、松伏町内の「エスピースパイス工業(株)埼玉工場」と「特定非営利活動法人 つなぐいのちの輪パイタルネットジャパン」を訪問され、地元選出県議として私も同席いたしました。

◀エスピースパイス工業(株)埼玉工場にて

防犯のまちづくり県民大会に出席



「埼玉県防犯のまちづくり県民大会」が10月16日に開催され出席しました。日頃より、防犯活動に取り組まれている団体・個人への功労と、防犯ポスターを作成した小学生・中学生・高校生の入選者に、警察本部長や防犯協会から表彰が行われました。吉川市からは、防犯栄誉銅賞に吉川地区地域安全推進連絡協議会の矢萩恵一さんが、地域安全功労者賞に吉川南部自治連合会長の戸部等さんが、その栄誉に輝きました。

ロービジョンサッカー日本代表が表敬訪問



吉川市在住の岩田朋之選手をはじめロービジョンサッカー日本代表選手の皆さんが県を表敬訪問されました。練習風景を幾度となく拝見していますが、そのスピードには驚くことばかり。ぜひ、多くの皆さまに応援していただければと思います。

県消防協会吉川支部連合特別点検に出席



「埼玉県消防協会吉川支部連合特別点検」が10月22日、吉川中央中学校にて開催され出席しました。吉川市消防団、松伏町消防団、三郷市消防団の特別点検でしたが、開会式には大野知事もお越しになりました。点検後は体育館にて表彰式が行われ、地元選出県議として日々の活動と9月1日に実施したシェイクアウト訓練への御礼、そして受賞された方々への祝辞を述べさせていただきました。

松伏町防災訓練に出席

4年ぶりとなる「令和5年度第37回松伏町防災訓練」が10月1日、県営まつぶし緑の丘公園で行われ出席しました。松伏町職員をはじめ吉川警察署、消防署や消防団、社協等の行政団体や民生委員、赤十字奉仕団、民間の協力団体も参加され、真剣な面もちで訓練が行われました。



防犯街頭キャンペーンに参加



防犯のまちづくり推進議員連盟(小島信昭会長)による街頭キャンペーンが10月11日、JR浦和駅にて行われ参加しました。自転車の盗難予防の為にカギを配布し、多くの皆さまに受け取っていただきました。

事務所を移転しました

2023年7月より新事務所に移転しました。移転に伴い、電話番号等が変更になりました。

住所

〒342-0042 吉川市中野29
サンパレス5-202

TEL 048-945-0992

FAX 048-918-3026



松澤正



令和6年(2024年) 春号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202
Tel. 048-945-0992 / Fax. 048-918-3026
e-mail office-matsuzawa@triton.ocn.ne.jp

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

県議会副議長に 就任いたしました。

私はこの度、議員皆様からのご推挙をいただき、県議会副議長の要職に就任いたしました。

微力ではありますが、二元代表制の一翼を担う埼玉県議会が、その役割と責務を果たすことができますよう、これまで培った経験を生かして、齊藤邦明議長とともに公正・公平かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

さらには、埼玉県はもとより、地元、吉川市・松伏町のさらなる発展と、埼玉県民の皆さまが安心・安全に暮らすことができるよう、その重責を果たしてまいります。

埼玉県議会議員 松澤 正



▲県議会2月定例会最終日の3月27日、岡田静佳前副議長の退任に伴う副議長選出のための選挙が行われ、議員皆様からのご推挙をいただき副議長に就任いたしました。写真は副議長就任挨拶の様子。



▶県内選出の国会議員の方々に副議長就任のご挨拶に伺いました。写真は土屋品子復興大臣と。

一般質問報告(県議会2月定例会/令和6年2月29日)

県の施策に対し9項目について質問・提言

県議会2月定例会においては一般質問を行い、県施策に対し9項目10件について質問・提言を行いました。本号でその概要をご報告します。県政に対するご意見やご要望などございましたらお寄せください。

1 埼玉教育の振興に関する大綱について

社会の変化が激しく、将来の予測困難な時代において、一人一人の豊かで幸せな人生と社会の持続的な発展を実現するためには、次代を担う子供たちに、社会の変化に対応し自ら課題を発見し解決する力など、社会を創り出していく力を育成するとともに、一人一人が持っている可能性を引き出し発揮させていくことが必要です。未来を創る本県の子供たちの育成に向け、どのような思いを込めて「埼玉教育の振興に関する大綱」を改定されたのか、知事に伺います。

知事 議員お話しのとおり、社会は急激に変化しており、将来予測が困難な時代となっています。

こうした時代にあっても、子供たちには生きがいを持って幸せな人生を歩んでいけるよう、自分の夢の実現に向けて、主体的に行動できる力や多様な人々と協働する力、そして自ら未来を切り拓くことのできる力を身に付けてほしいと思います。また、困っている人や弱い立場にある人を温かく包み込むなど、他者を尊重する心もぜひ持ってほしいと思っています。近年、子供たちが直面する困難は多様化・複雑化しています。子供たちが、誰一人取り残

されず夢や希望を持ってチャンスをつかめるよう、私たち大人がしっかりと支えていくことが必要です。そして、一人一人に応じたきめ細かな支援を可能とするデジタル技術も、積極的に活用していく必要があると考えます。

大綱の改定に当たっては、私と教育長、教育委員で構成する総合教育会議で、こうした私の考えを示した上で協議を行い、教育委員会も同じ思いであることを確認したところです。

「埼玉教育の振興に関する大綱」については県のホームページをご参照ください。▶



2 中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト(案)について

令和5年6月の大雨は、中川・綾瀬川流域を中心に大きな被害となり、松伏町では床上浸水51件、床下浸水132件、県道等の冠水等が発生しました。今回、国、県及び関係する6市1町が連携して流域対策に取り組むことは非常に喜ばしいことであり、特に中川から江戸川に排水する新規放水路の調査及び検討が含まれたことに、大きな期待をしています。新規放水路の具体的な場所は今後調査・検討とされていますが、私は中川と江戸川の距離が短い松伏町で整備することにより、早期に放水路を完成させ

ることができると思います。「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト(案)」として、どのような対策に取り組んでいくのか知事に伺います。

知事 2月5日に公表した「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト(案)」では、市町による排水ポンプや雨水貯留施設の整備などの内水対策と、県、国による内水の排水先となる河川での堤防整備や河道掘削など流域治水の取り組みにより、おおむね5か年で浸水被害の大幅な軽減を図ることとしました。

特に、内水被害の大きかった新方川流域では、県は新規調節池や中川との合流点処理について検討を行います。国においては、新規放水路について調査及び検討することとなり、この放水路が完成すると、地域の安全性が飛躍的に向上することが期待できます。さらに、中川・綾瀬川流域の河川を特定都市河川に指定し、国の予算の重点措置による事業の加速化や、雨水貯留浸透施設の整備促進などの法的枠組みの活用を図ります。今後、国や関係6市1町と連携しながら、スピード感を持って取り組みたいと考えています。



松伏町松伏(外河原地区/令和5年6月3日)

3 地下鉄8号線の延伸について

知事 東京に直結する地下鉄8号線の延伸は私の地元である吉川市、松伏町において悲願であり、平成28年4月の国の交通政策審議会答申においても、埼玉県東部及び千葉県西北部と都心部とのアクセス利便性の向上が期待される事業として評価されてきました。私自身も地下鉄8号線の延伸は大変意義ある事業であり、着実に推進していくことが重要と考えています。

私は、令和2年12月定例県議会で、地下鉄8号線の今後の取り組みについて一般質問しました。当時、企画財政部長からは、課題である事業性の確保等について「県としても沿線市町における検討が進むようしっかりと連携して取り組む」との答弁をいただいたが、その後、県はどのような検討を行ってきたのか伺います。また、今後どのように取り組んでいくのか、今後の見通しについて伺います。

知事 東京8号線については、令和2年度の公共交通の利便性向上検討会議報告書で、1を超えるB/Cの確保、沿線地域全体の発展を見据えたまちづくりの推進などが課題と示されています。そのため、県では課題解決のため、令和3年度は沿線市町によるまちづくりの参考となるよう、事業性を確保するために必要となる新駅の利用者数調査を行い、令和4年度には、沿線の集客施設である越谷市のイオンレイクタウンにおいて、将来の鉄道利用者を予測するための来客調査を実施しました。また、令和5年度には、沿線地域の最新状況を踏まえた既設駅との結節方法の調査を実施しているところです。そのほか、沿線市町とともに、毎年度、連絡会議を開催し意見交換を行うとともに、地元の期成同盟会が行う委員会への参画や研修会の開催などを通じて、沿線市町のまちづくり等の取り組みを積極的に支援をしているところです。

次に、今後の取り組みと見通しについて。令和6年度は、東埼玉道路や江戸川などの主要な道路及び河川との交差箇所の構造等について検討・調査を行うとともに、引き続き、連絡会議等を通じて沿線市町を支援していくこととしています。地元の方々からも毎年ご要望をいただき、その強い熱意を受け止めているところです。今後とも、沿線市町と連携を図りながら、課題の克服に向け一つずつ着実に取り組んでまいりたいと思います。

4 社会や時代の変化に対応した県立高校づくりについて

知事 近年、少子化の急速な進行やグローバル化などに加え、人口知能(AI)をはじめとした先端技術が高度化し、超スマート社会(society5.0)が到来しつつあるなど、教育環境を取り巻く社会の在り方は急激に変化しています。そのような中、社会の変化に対応し、自ら課題を発見し解決する力や、多様な価値観を持つ人々と協働しながら新たな価値を創造する力を育むことが求められ、高校教育に対する期待はますます高まっています。

私は、教育には、いつの時代も変わらず大切にすべきことがある一方で、現状の教育活動に満足することなく、社会や時代の変化に対応した特色ある教育活動を行うことが重要と考えますが、教育長の考えを伺います。

また、今後も少子化の進展が見込まれる中、私は単に学校数を減らすだけではなく、社会のニーズに対応するとともに、生徒が学びたい、入学したいと思える特色ある学校づくりを進めながら再編整備をすることが不可欠

だと考えます。県立高校の特色化を図りながら、引き続き再編整備を進める考えがあるのか伺います。

教育長 現在、県では、学校と地域が連携・協働しながら、社会の創り手として必要な生徒の資質・能力の育成に取り組んでいます。例えば、秩父高校では、総合的な探究の時間の中で、秩父歌舞伎の後継者不足の解決というテーマで、生徒が歌舞伎を学んだうえで、生徒同士が話し合い、歌舞伎を気軽に始められる交流の場の設置を提案しています。また、春日部工業高校では、先端技術の習得をテーマとし、民間企業の社員から専門的な技術指導を受けながら、3Dプリンター等の最先端機器を活用したミニチュア蒸気機関車を製作する授業などを実施しています。引き続き、社会や時代の変化に対応した特色ある教育活動を実施してまいります。

次に、県では令和11年4月を目途に、134校の全日制高校を121校から124校程度に再編整備することとしています。現在、第2期再編整備として、全日制高校12校を6校に統合し、新たにビジネスや情報などに関する学科を設置する高校を、令和8年4月に開校するため準備を進めています。

社会のニーズに対応し、生徒が学びたいと思える特色ある高校づくりを進めていくことは、再編整備を進める上で大変重要な観点と考えます。生徒一人一人の能力や個性に応じた自己実現を支援していけるよう、県立高校の特色化を図りながら、更なる再編整備の検討を進めます。

5 大宮中央高校の魅力向上について

知事 近年の高等学校通信制課程は、多様なメディアの普及等により、学習時間や時期、方法等を自ら選択して自分のペースで学ぶことができるなどの特長を生かして、勤労青年のみならず、不登校や自由な学びを求める方など、多様な生徒に教育機会を提供しており、学びたいことを学ぶ、自由に学べる環境等の理由から通信制を選択する生徒も増えています。一方、公立と私立で分けると、私立では生徒数が1.5倍に推移していますが、公立では徐々に減少しています。

県立大宮中央高校通信制課程も、今後生徒から選ばれ続けるためには、県立ならではの魅力を前面に打ち出していくべきだと考えます。どのような取り組みを行っていくのか、教育長に伺います。

教育長 大宮中央高校では、月3回程度行う対面授業であるスクーリングを県内5地域で実施し、その際、担任が生徒の状況を対面で把握しながら、声かけや学習のアドバイスなどを行っており、生徒一人一人の顔がみえる指導が魅力の1つです。また、副教材として配信している動画は、授業担当が生徒の実態を踏まえ、授業の復習内容やレポートで間違いが多かった点などを分かりやすく説明したもので、生徒の学習意欲の向上につながっています。さらに、令和4年度から最短3年間で卒業可能な制度に改編し、令和5年度からは生徒自らがレポートの提出状況やスクーリングの出席状況をスマートフォン等で確認できるシステムを導入したところです。

今後は、教員のICTに関する研修を行うことで、動画教材の質の向上を図るほか、県内企業と連携したキャリア教育を実施し、さらに、不登校の生徒などが参加しやすくなるよう、オンラインでのスクーリングを検討するなど、大宮中央高校の魅力を一層高めてまいります。

6 不登校児童生徒の支援について

知事 不登校児童生徒の支援について、吉川市では教育支援センターが中心となり、吉川美南高校と連携した不登校の中学生向けの学校説明会を企画するなどの教育活動が行われ、多くの子供たちが支援を受けています。一方で、教育支援センターのような施設に通えない子供も存在するはずで、学校にも支援施設にも通えない子供でも、学びたいときに学べる環境が必要ではないでしょうか。そのためには、オンラインを活用した支援が大変有効だと考えます。メタパースによる支援も、戸田市やさいたま市で進んでいると聞いています。

一部の市だけではなく全ての市町村において、メタパースなどオンラインを活用した不登校児童生徒への支援を充実させることが今後ますます重要になると思われますが、県としてどのように取り組んでいくのか、教育長に伺います。



教育長 議員お話しのとおり、オンラインを活用した支援は、学びの場を確保する有効な取り組みの一つと考えます。令和4年度の県調査では、オンラインを活用した支援は27市町村で実施されています。

県では現在、オンラインを活用した支援を実施していない市町村に対して、不登校対策に係る協議会を通じ、先行事例の紹介などを行い、その実施を働き掛けているところです。また、県で設置した不登校生徒支援教室

「いっぽ」において、オンラインを活用した支援も取り入れ、指導方法などについて研究を進めてまいります。今後、オンライン支援の積極的な実施を働き掛け、市町村における不登校児童生徒に対する支援の充実を図ってまいります。

7 部活動の地域移行について

(1) 活動場所の確保について

Q 国が令和4年12月に発表したガイドラインでは、地域クラブ活動への移行によって、地域での多様な体験ができるようになるとしています。しかし、地域で新たなクラブ活動を立ち上げようと考えても、活動場所を十分に確保できないことも考えられますが、県としてどのような支援を考えているのか教育長に伺います。

A 教育長 議員お話しのとおり、活動場所の確保は課題の一つと認識しています。地域クラブ活動の活動場所としては、まずは地元の小中学校の施設を活用することが考えられます。例えば、熊谷市では、市内の全中学生を参加対象とした剣道の地域クラブ活動の運営団体が、一つの中学校を拠点として活動しています。この事例では、拠点以外の中学校体育館等を、他の地域クラブ活動が使用可能となることで、効果的な施設利用につながります。県では、こうした事例を他の市町村教育委員会に広く紹介し、小中学校施設の活用を働き掛けてまいります。また、県立学校につきましても、現在、各学校施設を利用している団体との調整を図りながら、施設開放の拡大について検討します。

(2) 生徒の多様な志向に応じる指導者の確保について

部活動が地域クラブ活動に移行した場合に、指導者が十分にいないために、結果として地域によっては、生徒がやりたい活動ができない状況になるのではないかと心配です。生徒の多様な志向に応じることができる指導者が十分に確保されることが肝要です。指導者確保の面から地域クラブ活動を支援していく必要があると考えますが、どのような取り組みを行っているのか伺います。

A 教育長 中学校における部活動には、その活動が得意な生徒だけでなく苦手な生徒も一緒に楽しみ、成長できる良さがあります。地域クラブ活動においても、こうした部活動の良さを継承していくことは大切な観点であり、教育的配慮ができる指導者の確保は重要です。

そこで、県では、部活動指導の豊富な経験がある退職教員などを対象に、指導者人材バンクへの登録を進め、地域クラブ活動における指導者の確保に関する支援を行ってまいります。また、今後は各クラブにおける人材確保の事例などについても情報収集し、市町村等に提供するなど、生徒の多様な志向に対応する地域クラブ活動が展開されるよう、支援に努めます。

8 災害時におけるペット同行避難について

Q 年明けに発生した能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福と、被災された方々にお見舞いを申し上げます。また、一日でも早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

近年の災害時には、ペットの同行避難が話題となります。能登半島地震でも、ペットを飼っているため自宅や車の中で避難生活を送っている方がいるとの報道を目にしましたが、倒壊の恐れがある自宅や狭い車中などにとどまってしまうと、二次被害が危惧されます。避難所におけるペットの受入体制が整備され、飼い主がためらうことなくペットを連れて避難できることが大切だと考えます。

石川県もこれまでペットの災害対策に取り組んでこられたと思いますが、それでも、実際は同行避難等に関する問題は起きています。本県も「ペット同行避難」を推奨する立場から、避難所でのペットの受入を推進するためのガイドラインを策定しています。本ガイドラインが災害時に充分機能するためには、避難所を設置・運営する市町村や避難所を利用する飼い主などに対して、日頃からガイドラインについて周知し、ペット同行避難への理解を深めておくことが重要です。また、ガイドラインに併せて、埼玉県ホームページに掲載されている、埼玉県版「ペット動物のための防災手帳」も周知し、利用の促進を図るべきと考えます。

ガイドライン及び埼玉県版「ペット動物のための防災手帳」の周知等はどのように行っており、今後どのように周知を図っていくのか保健医療部長に伺います。

また、ガイドラインについては、時勢の変化にも柔軟に対応しながら、これまでの災害対応で得た知見なども補足し、適宜内容を見直すことで、少しでも実効性の高いものにしていく必要があります。能登半島地震を踏

まえ、新たな課題や教訓など、ガイドラインに反映させるべき点はあったのか伺います。

さらに、避難所でペットの受入が円滑に進められるようにするには、ペット同行避難に関する実地訓練の実施や資材、器具の準備といった平時からの備えも大切です。県ではどのような取り組みを行っているのか伺います。

A 医療保険部長 県では、ペット同行避難に理解を深めてもらうため、「市町村向け」と「飼い主向け」に2種類のガイドラインを作成しました。また、ワクチンの接種履歴やマイクロチップ番号などペットの記録を携帯できるよう、「ペット動物のための防災手帳」も併せて作成しています。市町村向けガイドラインはすべての市町村に提供しています。

飼い主向けガイドラインやペット防災手帳についても、動物愛護フェスティバルなど県主催のイベントをはじめ、動物愛護推進員やボランティアが行うイベント会場などで配布しています。また、県の広報誌をはじめ公式アプリや公式 SNS など各種広報媒体も活用し、幅広く周知を行ってきたところです。

次に、本県のガイドラインでは、ペット専用の保管スペースと人々の居住空間を分離することを原則とした上で、ペットの保管に関する基本的ルールやマナーについても示し、他者の迷惑とならないよう配慮した同行避難を推奨しています。しかし、これまで市町村や飼い主だけを対象にガイドラインを周知してきたため、同行避難はペットを飼っていない人に配慮して行なわれることが十分に伝わっておらず、ペットの受入れが進まない面もあると思います。そこで、今後はペットを飼っていない方に対しても、ガイドラインに示す同行避難の基本的ルール等の周知に努めるとともに、ペットを飼っていない方のご意見も伺いながら、ガイドラインに反映してまいります。

次に、議員ご指摘のとおり、実地訓練や平時からの備えは非常に重要であると考えます。そこで、県では九都県市合同防災訓練をはじめ、市町村と協働で実施する防災訓練において、ガイドラインに沿って避難所でのペット受入れを想定したシミュレーションを行い、運用の具体的な注意点の確認や改善すべき点の助言を行っています。また、平時からの備えとして、動物指導センターに防災備蓄庫を設置し、ケージやフードなど同行避難に必要な物資を計画的に備蓄しています。さらに、県に登録されている動物救護活動ボランティアに対し、動員要請が速やかに行えるよう、定期的に通信訓練も実施しています。

今後とも、実地訓練や平時からの備えをしっかりと行い、避難所におけるペットの受入れが円滑に行われるよう努めます。

9 都市計画道路越谷吉川線の整備について

Q 都市計画道路越谷吉川線の事業中区間の整備（4車線化工事）について、現在の進捗状況と今後の見通しについて、県土整備部長に伺います。

A 都市整備部長 この道路では、越谷市内の大成町七丁目交差点から、吉川市内の吉川交番前交差点までの約1.1km区間について、老朽橋である吉川橋の架け換えと合わせて4車線道路の整備を進めています。

これまでに用地取得は全て完了し、工事は大成町七丁目交差点から東側の約0.8km区間の整備が完了しています。今後は残る吉川交番前交差点までの約0.3km区間の道路拡幅工事を進め、令和6年夏頃の全線4車線供用を目指してまいります。



埼玉県版「ペット動物のための防災手帳」には、ワクチンの接種状況や個体の情報を記載し、写真を貼れるようになっています。同行避難の受け入れ先や、施設に預けることとなった場合などにもスムーズに情報確認ができます。また、万が一離れ離れになってしまっても、写真により迅速な検索に役立ちます。ぜひダウンロードして活用していただきたいと思っています。



令和6年度 吉川市・松伏町の主な県事業

令和6年度、吉川市・松伏町において予算を確保することができました主な県事業(インフラ整備)をご報告します。これからも地域の発展と安心・安全の確保のため、全力で働いてまいります。

《県土整備部》

令和6年度当初予算 (吉川市)

路線名等	事業概要
①三郷流山線	社会資本整備総合交付金(街路)事業(L=1,022m、W=13.0(29.0)m)
②越谷吉川線	街路整備(L=617m、W=13.0(25.0)m)
③越谷流山線(美南)	自転車歩行者道整備(L=760m、W=10.0(12.5)m)
④越谷流山線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,400m、W=13.0(27.0)m)
⑤中井松伏線(南広島)	舗装道整備(舗装修繕、W=6.5m、L=600m)
⑥三郷松伏線(三輪野江)	舗装道整備(舗装修繕、W=7m、L=450m)
⑦三郷松伏線(上笹塚)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=500m)
⑧中井松伏線(川藤)	道路環境整備(防草対策工、L=1,000m)
⑨大場川	河川改修(護岸工、測量設計)
⑩大場川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(護岸工、用地買収、橋梁架換工)

(松伏町)

路線名等	事業概要
①松伏春日部関宿線(金杉)	自転車歩行者道整備(L=980m、W=7.0(10.5)m)
②越谷野田線(松伏西)	道路改築事業(L=1,100m、W=13.0(25.0)m)
③越谷野田線(松伏西)	道路改築(L=1,100m、W=13.0(25.0)m)
④越谷野田線(田島)	道路改築(L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
⑤野田橋(越谷野田線)	道路改築(L=660m、W=13.0(25.0)m)
⑥松伏春日部関宿線(築比地)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=300m)
⑦越谷野田線(田島)	舗装道整備(舗装修繕、W=6.3m、L=400m)
⑧越谷野田線(松葉)	舗装道整備(舗装修繕、W=11.9m、L=300m)

令和5年度2月補正予算 (松伏町)

路線名等	事業概要
A 越谷野田線(松伏西)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,100m、W=13.0(25.0)m)
B 越谷野田線(田島)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
C 葛飾吉川松伏線	社会資本整備総合交付金(維持)事業(舗装修繕、L=380m)

③④ 農地防災事業(古利根堰)



事業の実施状況

年度	実施内容	進捗率
～令和5年度	測量設計1式、堰柱補強3基 ゲート更新1門 ※ゲート更新2門は債務負担行為で実施中	58.2%
令和5年度(補正)	堰耐震補強工1式	74.3%
令和6年度	堰柱補強工1式	77.8%
令和7年度	堰柱補強1基	100.0%

農業基盤整備事業《農林部》

令和6年度当初予算 (吉川市)

事業名	箇所名	事業内容
①農地防災事業(湛水防除)	下八間堀(川藤)	排水路工、L=180m

(松伏町)

事業名	箇所名	事業内容
②かんがい排水事業(長寿命化対策)	九尺排水機場(魚沼)	ゲート補修2門
③農地防災事業(施設耐震)	古利根堰(松伏ほか)	堰柱補強工1式

令和5年度2月補正予算 (松伏町)

事業名	箇所名	事業内容
④農地防災事業(施設耐震)	古利根堰(松伏ほか)	堰耐震補強工1式

②九尺排水機場(かんがい排水事業)図面



九尺排水機場

令和6年(2024年) 新春号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202
Tel. 048-945-0992 / Fax. 048-918-3026
e-mail office-matsuzawa@triton.ocn.ne.jp

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

県議会
12月
定例会報告

物価高への緊急支援に約115億円 猛暑被害の農家支援に約1億円を議決

県議会12月定例会は12月4日から22日の日程で開催され、一般会計補正予算【第3号】9,688万1千円、【第4号】18億1,140万4千円、【第5号】114億9,715万2千円等を議決しました。

補正予算【第3号】は、令和5年夏の猛暑による水稻、大豆の高温障害を受け、次期作付けにかかる種苗や肥料購入経費を補助するための予算、補正予算【第4号】は、職員給与の改定等に伴う予算が主な内容となっています。

補正予算【第5号】は、物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するための、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づくものです。これまで県が進めてきた福祉・医療施設等への光熱費等の支援やLPガスを使う一般家庭への支援等に加え、トラック運送事業者に対する燃料費の支援、県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減策、一人親家庭の子供の進学等への支援等が新たに盛り込まれました。



12月定例会では公社事業対策特別委員長として本会議において委員長報告を行いました。

役職 埼玉県議会自由民主党議員団副団長
所属 公社事業対策特別委員会(委員長)
委員 総務県民生活委員会

補正予算【第3号】の主な内容

高温などによる水稻及び大豆の被害への対応

農業災害対策特別措置条例に基づく支援

【特別災害の指定 令和5年11月21日】

9,676万5千円

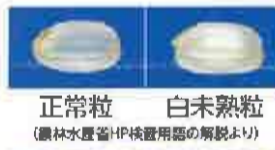
令和5年夏の気象概況

- 6~9月の平均気温が観測史上最高となる異常な高温
- 県内の一部では7月の降水量が観測史上最少
- 高温や干ばつによる県内農作物への甚大な被害が発生
→農業災害対策特別措置条例に基づく特別災害に指定(令和5年11月21日)



県内の農作物の被害状況

- 水稻:高温の影響で米の粒の一部が白くなる
白未熟粒の米が発生
被害面積:1.221ha(速報値)
- 大豆:高温・干ばつの影響で十分に成熟しない豆が発生
被害面積:307ha(速報値)



補助内容等

- 次期作付けに係る経費を支援する市町村に対して補助
- 支援対象:高温・干ばつにより被害を受けた農業者
 - 補助対象:種苗、肥料購入経費
 - 事業主体:市町村
 - 負担区分:県1/2、市町村1/2



対象地区

県内全市町村
(高温・干ばつの影響で被害を受けた地域)

事業スキーム



* 市町村に対する補助額が10万円未満の場合は適用除外

オリンピック・パラリンピック・デフリンピック議連に名称変更



▲埼玉県議会オリンピック・パラリンピック・デフリンピック応援議員連盟のメンバー

私が参加している「埼玉県議会オリンピック・パラリンピック応援議員連盟」は12月12日に総会を開き、2025年に日本で初めて開催される「デフリンピック※」を応援するため、「埼玉県議会オリンピック・パラリンピック・デフリンピック応援議員連盟」に名称の変更を決めました。少しでも多くの方にデフリンピックについて関心を持っていただけるよう、応援議連としても全力で取り組んでまいります。

※デフリンピックとは、国際的なろう者のためのオリンピックです。4年に1度、夏季大会と冬季大会が開催され、2025年には日本で初めて開催されます。詳しくは一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会のホームページをご覧ください。
<https://www.jfd.or.jp/sc/deaflympics>



補正予算【第5号】の主な内容

(1) 物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

- ① LPガスを使用する一般消費者等に対する支援..... **31億8,743万7千円**
LPガス料金の高騰による一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助する。<繰越明許費の設定>
- ② **新** 子供の進学等への支援..... **1,171万5千円**
経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子育て世帯について、子供の進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等の受験料や中学・高校3年生の模試費用などの支援を行う市町村に対して補助する。
- ③ 福祉施設、医療施設等に対する支援..... **36億148万4千円**
光熱費等の高騰の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、病院、一般診療所、分娩取扱助産所、施術所、私立学校、卸売市場、園芸施設等に対し補助する。
- ④ **新** トラック運送事業者に対する支援..... **23億2,800万円**
燃料価格の高騰の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助する。<繰越明許費の設定>
- ⑤ 地域公共交通事業者に対する支援..... **1億2,900万円**
燃料価格の高騰の影響を緩和し運行継続を支援するため、乗合バス及びタクシー事業者に対し補助する。
- ⑥ 畜産農家に対する支援..... **5億1,335万円**
配合飼料価格のうち製造及び流通コストの上昇分の影響を緩和するため、畜産農家に対し補助する。
- ⑦ **新** 県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減..... **3億489万4千円**
県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助する。



(2) 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

- ① 中小企業等における原材料の転換等の支援..... **5億1,842万6千円**
原材料価格の高騰を踏まえ、原材料の転換や使用量削減による経営体質改善を更に促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。<繰越明許費の設定>
- ② 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援..... **14億円**
中小企業等におけるエネルギー使用量及びCO₂排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>
- ③ **新** 施設園芸農家の省エネ転換への支援..... **2億4,675万円**
燃料価格の高騰の影響を受けにくい省エネ型施設園芸への転換を促進するため、施設園芸農家に対して、ヒートポンプなどの省エネ機器や資材の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>



▲埼玉県議会自由民主党議員団(58名)

松澤正県議会議員事務所

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202 TEL. 048-945-0992 / FAX. 048-918-3026



松澤正





埼玉県議会議員 ～声をかたちに～

松本よしあき

通信

令和5年

夏号

2023年

「声をかたちに! 埼玉県議会議員としての新しい挑戦!」

～入間市議会議員10年の経験を活かして埼玉県を通じて国と入間市をつなぐ本気の挑戦～

皆様にご支援ご指導いただき埼玉県議会議員として公務がはじまりました。

市政の経験を活かして県政で本気の挑戦をしております。地域からの「声をかたちに!」するために、まずは地元との想いで活動しております。

先般の議会では、一般質問の機会をいただき、埼玉版スーパーシティプロジェクト、ソーシャルインクルージョンの輪を拡げる取り組み、狭山茶の振興そして地域の道路の課題について提案をしました。

各地区で意見交換会を実施してきました。これからも徹底的に現場主義で「声をかたちに!」していきます。これからも覚悟と未来への責任をもって日々活動をしていきます。

松本よしあき



松本よしあき

一般質疑
Vol. 1

令和5年6月 埼玉県議会において 一般質問を行いました

埼玉県議会HP



松本よしあき県議会議員の
一般質問の詳細はこちら

Q 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの重要性について ◆この4年間の取り組みを踏まえ、これからの4年にむけて 「埼玉版スーパー・シティプロジェクトの重要性」についてどのようなご所見なのか伺う。

A 本県は、令和2年の時点で約734万人の人口を有するとともに、平均年齢が比較的若い県である一方、総務省が発表した令和3年10月1日時点の人口推計では、大正9年の国勢調査開始以来初めて人口が減少に転じました。

さらに今後は、経験したことがない急速な少子高齢化の波が到来します。

超少子高齢化社会では、地域を支える商業や交通の衰退、空き家の増加による地域コミュニティの活力低下、医療・福祉の費用増加などにより、現在の行政サービス水準の維持やインフラの更新が困難になることが予測されるとともに、激甚化・頻発化する災害にも対応し、さらには効率的なエネルギーにも対応しなければなりません。

こうした諸課題に対応するため、当初より超少子高齢化社会への対応として市町村のコンパクト、スマート、レジリエントの3つの要素を兼ね備えたまちづくりを県が支援する取組が、「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」であります。

現在、エントリー団体数は29に達し、既に県内63市町村の約半数に拡大したところであり、1期目4年間の取組の結果として、一定の成果があったものと考えます。

まちづくりは一朝一夕でできるものではありませんが、中長期的なビジョンを持って今から動き出すのとは違うのでは、10年後、20年後に大きな差が現れます。

引き続き、プロジェクトに取り組む市町村を全庁を挙げて支援をしてまいりたいと思います。



埼玉版スーパー・シティプロジェクト

Q 国道463号(行政道路)建武橋の架換えの状況について ◆建武橋架換え工事の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

A 建武橋は、昭和14年に建設され、完成から約80年が経過しており、老朽化が著しいため、県では平成24年度から架換え事業に着手しております。

平成28年度に西武鉄道と協定を締結し、詳細設計を進めてまいりました。

令和元年度から迂回のための仮橋工事に着手し、令和3年度末には仮橋が完成いたしました。

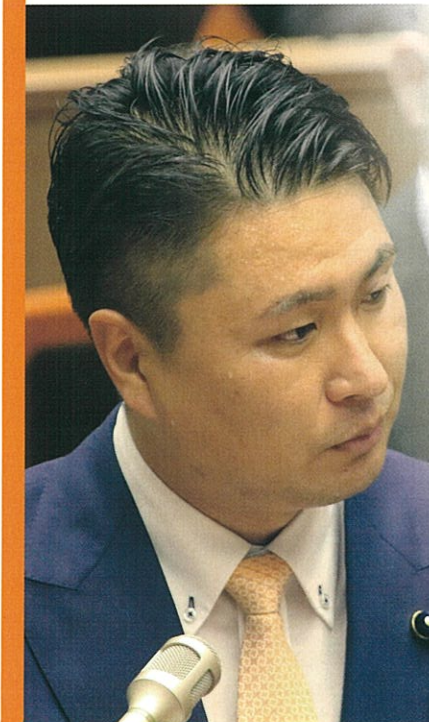
現在の状況は、旧橋の上部工撤去まで進んでおり、工事進捗率は35パーセントとなっております。

令和5年度は下部工撤去を進めるとともに、新しい橋の上部工の製作に着手してまいります。

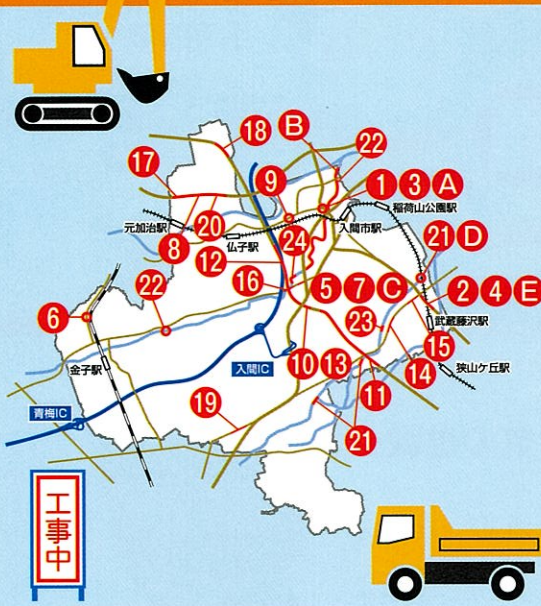
今後とも地元のみなさまの御理解、御協力をいただきながら、西武鉄道と連携し早期完成に向けて推進してまいります。



建武橋を上空より望む



今年度、埼玉県の事業として入間市で行われる道路・橋・河川の整備



番号	事業名	箇所名
1	橋りょう架換費	国道299号(霞橋)
2	橋りょう架換費	国道463号(建武橋)
3	橋りょう整備事業費	国道299号(霞橋)
4	橋りょう整備事業費	国道463号(建武橋)
5	交通安全施設整備事業費	青梅入間線(扇町屋)
6	自転車歩行者道整備費	二本木飯能線(南峯)
7	自転車歩行者道整備費	青梅入間線(扇町屋)
8	道路改築費	国道299号
9	橋りょう修繕費	富岡入間線(秋津橋側道橋(右))
10	電線地中化(道路)整備費	(小谷田)国道463号
11	道路環境整備費	(上藤沢)国道463号
12	道路環境整備費	(小谷田)国道299号
13	道路構造維持事業費	(小谷田)国道463号
14	舗装道整備費	(下藤沢)川越入間線
15	舗装道整備費	(下藤沢)川越入間線
16	舗装道整備費	(扇町屋)青梅入間線

番号	事業名	箇所名
17	舗装道整備費	(野田)国道299号
18	舗装道整備費	(新光)国道299号
19	舗装道整備費	(二本木)狭山下宮寺線
20	舗装道整備費	(野田)国道299号
21	河川改修費	不老川
22	河川改修費	霞川
23	河川改修費(水辺)	不老川
24	河川改修費(水辺)	霞川

補正予算

記号	事業名	箇所名
A	橋りょう整備事業費	国道299号(霞橋)
B	社会資本整備総合交付金(河川)事業費	霞川
C	交通安全施設整備事業費	青梅入間線(扇町屋)
D	床上浸水対策事業費	不老川
E	橋りょう整備事業費	国道463号(建武橋)

松本よしあき埼玉県議会議員 活動報告



狭山茶摘み体験フェスタ 2023



ふるさと夏祭り



巡回ラジオ体操会



ジャズの夜



駅頭活動



Nibako

みなさま、ぜひご参加ください!!

シェイクアウト埼玉

県内一斉防災訓練

日時 令和5年9月1日(金) 11時58分

関東大震災(大正12年9月1日11時58分発災)から100年

防災週間の8/30~9/5の間でも実施可能

参加者募集!



場所 あなたがいるその場所で



シェイクアウト訓練とは?



1分程度で終了

シェイクアウト訓練のあとは プラスワン

- 災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用
- 避難場所の確認
- マイタイムラインの作成
- 避難経路の確認
- ハザードマップの確認
- 備蓄品の確認 など

主催 埼玉県議会 詳細は埼玉県議会ホームページをご覧ください <https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-shakeout/index.html>



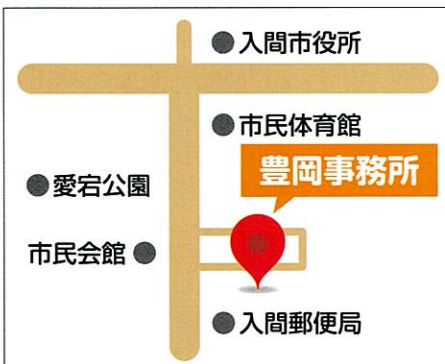
豊岡事務所をオープンしました

この度、より一層皆様へのご奉仕をさせていただくため、7月より下記に政務活動事務所を開設することといたしました。

〒358-0023 埼玉県入間市扇台2-1-21 電話・FAX 04-2001-9278
開設時間：月曜日～金曜日 10：00～16：00



松本よしあき豊岡事務所



松本よしあきプロフィール



声をかたちに!

生年月日

1987年7月5日生まれ

学歴

白梅幼稚園・入間市立狭山小学校
入間市立武蔵中学校・埼玉県立川越高等学校
早稲田大学・早稲田大学大学院

職歴

早稲田大学非常勤講師
埼玉県立高校非常勤講師
高齢者福祉施設介護職員
入間市議会議員(3期)・入間市議会 副議長
松本居宅介護サービス代表取締役
茶の花福祉会 評議員・創和 評議員
東野高校 評議員長・早稲田大学 招聘研究員

地域活動

入間市消防団 元部長・入間市商工会 青年部
入間青年会議所 第47代理事長

松本よしあき
公式サイト
QRコード



YouTube
チャンネル
QRコード



松本よしあきの
アクティブな発信力!!

